

シーリングニュース

●JASS8防水工事・3節シーリング工事材料編改定のあらまし

27

1986/4.25 春



日本シーリング工業会



暑さがなんだ! 寒さがなんだ!

これからは私におまかせよ。

トーレ・シリコーン シーリング材

新しい時代の新しい要求に応えた弾性シーリング材、トーレ・シリコーンシーラントは、他の弾性シーリング材に比べ、耐候性、耐熱性、耐寒性、耐水性、復元性、耐疲労性などに優れ、太陽光線・オゾン・風雪・海水・熱などに長時間さらされてもほとんど変化しない特長をもっていますから、砂漠の暑さの中でも、極地の寒さの中でも、地球上どここの場所でも使用できます。また、汚れにくく、接着性が優れていますので作業が楽にできます。

1成分形シリコーンシーラント

品 種	反応	特 長	用 途
SH 780	無酸	腐食性がなくタックフリー時間が長い	ガラス、サッシまわり その他一般用
SH 781	酢酸	接着力にすぐれタックフリー時間が短い	
SE5010	無酸	防カビ性にすぐれている	浴室・洗面所など 温度の高い個所のシール
SE5011	酢酸		
SE 788	無酸	JIS対応品	室内のガラス・サッシまわり、コンクリート・金属 その他一般用
SE5003	無酸	「難燃材料」に合格	
SE 777	酢酸	優れた透明性	ショーケース、光学機器、 ガラスサスペンションなど
SE9090	無酸	マスタックタイプ	一般補修用

色は数多くとりそろえております。

シリコーン技術で明日のニーズに応える



トーレ・シリコーン株式会社

本店・営業本部 TEL(03)246-1641代表/東京都中央区日本橋室町2-8(三井ビル6号館)
大阪営業部 TEL(06)376-1251代表/大阪市北区芝田1-1-4(阪急ターミナルビル9階)

名古屋営業部 TEL(052)563-3951代表/名古屋市中村区名駅3-25-9(堀内ビル8階)
九州営業所 TEL(092)712-6158代表/仙台営業所 TEL(0222)27-9528代表
広島営業所 TEL(082)249-7811代表/東関東営業所 TEL(0436)22-5743(直)
北陸営業所 TEL(0762)23-1585代表/北海道営業所 TEL(011)231-5281代表

明日はもっとすばらしい

sunstar



■ニュータイプはJIS9030適合品です。

品質本位のベタシールがいま作業性で評判。
ニュータイプ誕生

■信頼のベタシール、
作業性大巾に向上

昭和42年に発売されたベタシール169は、同45年、大阪EXPOのパビリオンの85%に使用され、ポリサルファイドシーラントの代名詞として、その存在が知られるようになりました。

以来、全国各地の数多くの建物での採用を増やし、ベタシールの品質と耐久性に寄せる信頼を著実に積重ねてまいりました。

混合ミスを防ぎ、安定した性能を発揮する——その秘密は、白色の主剤を硬化剤で着色するシステムを生み出したサンスターの独自技術にあります。

さらに、このたび時流におこたえし、作業性を大巾に向上させたニュータイプを発売しました。

「品質本位」に作業性のよさを加えたベタシールはきつとご満足いただけるものと思えます。

よりいっそうのご愛用をお願い申し上げます。

〈主な改良点〉

- 施工時の優れた混合性と充てん性
- 充分な可使用時間
- 粘度低下による仕上性の改善
- 低モジュラスのため伸びがアップ
- 耐久性が向上(JIS9030適合)

ポリサルファイドシーラントの王様
黒ヒゲの赤ラベル
ベタシール

サンスター技研株式会社 〒569 大阪府高槻市明田町7番1号 TEL (0726)81-0351

■東京支店 TEL03 (453) 9301

■名古屋支店 TEL052 (722) 6815

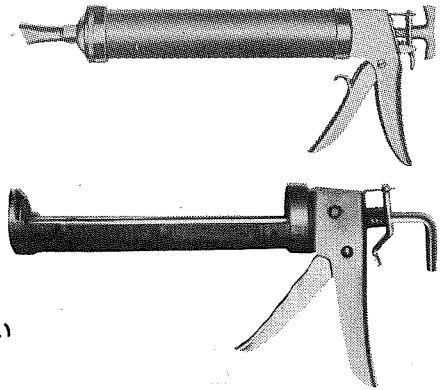
■大阪支店 TEL0726 (84) 0600

コーキンバガン カートリッジガン

専門メーカー

創業30余年

- 〈特長〉
- 能率的設計ワンタッチキャップで詰替えが数倍早い
 - 軽量で丈夫、しかも携帯が楽
 - 作業が軽く疲れない
 - 電動式ガン
 - その他特殊注文も承ります



株式会社 菅野製作所

代表取締役 菅野 庄一

本社工場

東京都北区志茂3丁目3番26号
TEL. 03 (903) 3 1 4 0 番
FAX. 03 (903) 5 0 3 0 番
TEL. 03 (961) 1 2 4 6 番 (夜間)

材料販売・品質管理・迅速配達

営業品目

防水材

- 塗膜
ウレタン材料
- シート防水材
- エポキシ注入材

シーリング材

- シリコーン
- 変成シリコーン
- チオコール
- ウレタン
- その他、副資材

吹付塗装材

- 外壁化粧防水材
- 吹付タイル
- 吹付リシン

その他

- 壁面用
下地処理材
- 防水下地
処理用材料
- その他改修
工事用・全般

適材を適所に!!



化研マテリアル株式会社
KAKEN MATERIAL LTD.

本社 〒105 東京都港区西新橋3-8-1 (第二鈴丸ビル2~4F)
 ■営業一部・業務部 ☎03-436-3011代 ■営業二部 ☎03-436-2391代
 ■総務・経理 ☎03-436-4001代 FAX 03-433-3914
 倉庫 〒136 東京都江東区新木場1-17-6
 ☎03-521-7439代 FAX 03-521-0814

ThreeBond

シリリング材に取り組み30余年、
その実績と技術から生まれた
スリーボンドの変成シリコンシーラント。

スリーボンドは、

「油もれ、ガスもれ、水もれ、

電気のもれ、動力のもれ

などエネルギーのロスを

未然に防ぎ、100%。

有効に活かす……」

この目標ひとすじに

30余年間歩み続けてき

ました。この実績と技術

にうらづけられた確かな商品

スリーボンド5222。従来の各種

弾性シリリング材の欠点を解消した

バランスのとれた理想のシリリング材です。

●塗料のノリがよい。重ね塗り、リシン塗装も可能です。

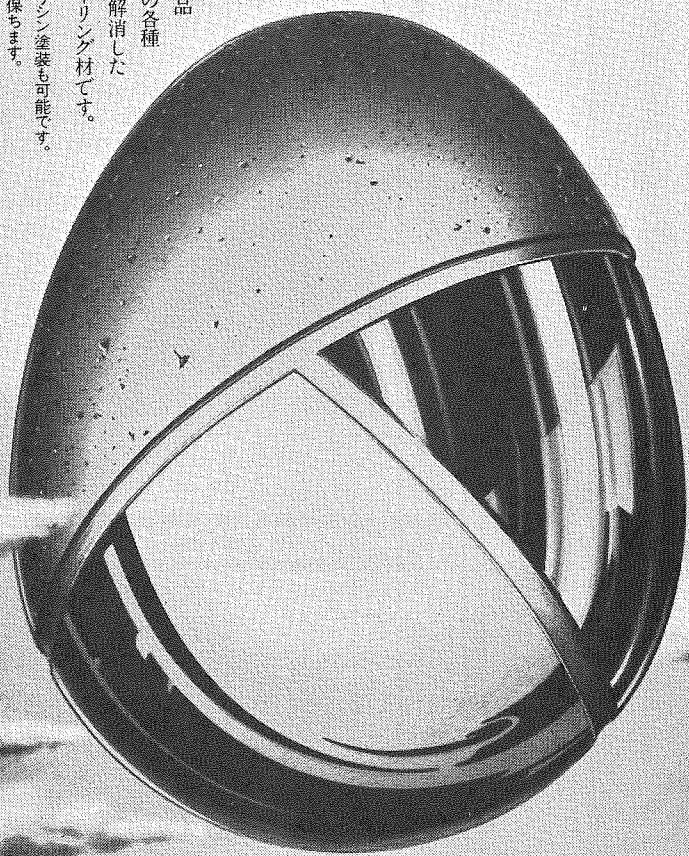
●埃をすいよせず。美しい状態を保ちます。

●カビが発生しにくく。美しい状態と安定したゴム弾性を維持します。

変成シリコンシーラント・成分型
スリーボンド5222



NET 320cc

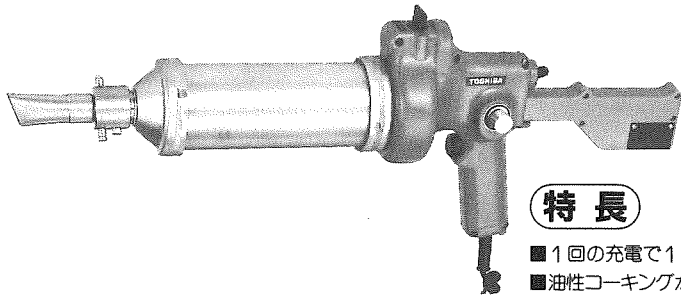


技術力で躍動する

株式会社スリーボンド

〒193 東京都八王子市狭間町1456 電話(0426)61-1333(代表)

東芝コーキングガン



MGS-800
充電式/スピコン形
〈シリンダータイプ〉

特長

- 1回の充電で1日約30缶(40入)連続作業が出来ます。
- 油性コーキングからシリコンまであらゆる材料に対応出来ます。
- 独自の開発による落し蓋の使用により手や機械を汚さずスピーディな吸込作業が出来ます。
- 先端ノズルの交換によりあらゆる目地巾に対応出来ます。
- 吐出しスピードはスイッチ1つで自在にコントロール出来ます。
- 本体重量は2.5kgと軽く、しかもバッテリーはベルトで携帯するので疲れず作業が出来ます。

シーリング材の **充填作業も**
手動から電動へ

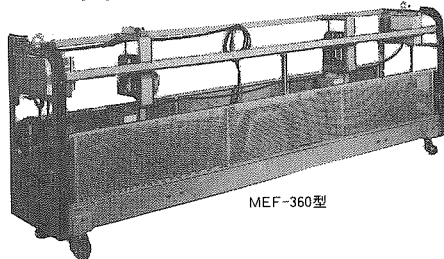
株式会社 **芝浦製作所** 機工事業部

本社 東京都港区赤坂1-1-12(溜池明産ビル)……………TEL (03)586-2111

ゴンドラ足場のことなら **ビソー** レンタル **ゴンドラ** シリーズ

コーナー作業に!! **ハネ出し型ゴンドラ**

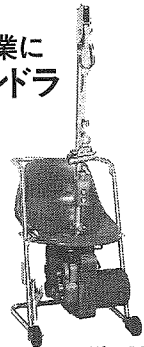
- 電動デッキ型各種 (100V・200V)
- サイズ/1.2m・2.4m・3.6m
- ロープ径/8%



MEF-360型

部分・狭所作業に **ワンマンゴンドラ**

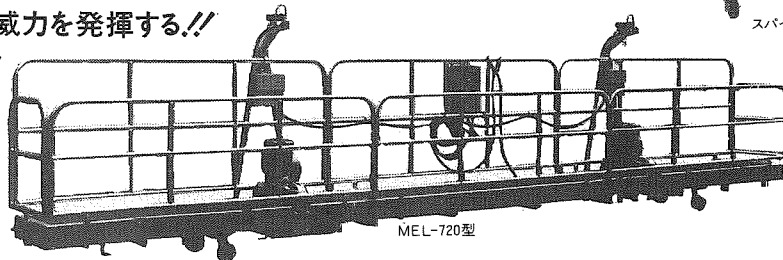
- 電動チェア型各種 (100V・200V)
- 積載荷重/100kg
- ロープ径/6%・8%



スパイダー®BCA型

大型構造物に威力を発揮する!!
長尺ゴンドラ

- 電動デッキ型各種
- サイズ/5.4m・7.2m
- ロープ径/10%



MEL-720型



日本ビソー株式会社

レンタル部 ☎168 東京都杉並区方南2-4-7 ☎03-313-1391
本社 ☎107 東京都港区南青山1-1-1 ☎03-475-0800

東京支店 ☎03-317-2255 名古屋支店 ☎052-915-4666 岡山支店 ☎0862-44-0831
日本橋支店 ☎03-553-4466 大阪支店 ☎06-331-1011 福岡支店 ☎092-621-1771
横浜支店 ☎045-473-6666 神戸営業所 ☎078-251-1631 仙台支店 ☎0222-86-8060
千葉支店 ☎0436-22-6561 広島支店 ☎082-238-1810 札幌支店 ☎011-821-0001

目次

9	昭和61年度日本シーリング工業会機構表
10	シーリング管理士(第9回) シーリング技術管理士(第7回) 誕生
13	工業会からのお知らせ
15	JASS8防水工事・3節シーリング工事 材料編のあらまし(技術委員会)
24	シーリング雑感 「シーリング技術管理士」試験を受けて (渋谷ミツ子)
27	俳句“世田谷散歩” (加藤正守)
28	技術文献紹介
30	各地からのたより
33	刊行物案内
34	日本シーリング工業会の概要

変成シリコン系 2成分形シーリング材

ニッシーター・MS

ポリウレタン系 2成分形シーリング材

ニッシーター・ウレタン

ポリサルファイド系 2成分形シーリング材

ニッシーール

ブチル系 1成分形シーリング材

スレニシーール

〈製造元〉

日興化学工業(株)

■ ☎135 東京都江東区白河 4-9-5
■ ☎東京03 (642) 7105~6・7155

主成分カネカMSポリマー®が
 耐久性、耐候性、石材への非汚染性、
 塗装性などの優れた特性を
 バランスよく発揮する
 変成シリコンシーリング材。
 建築界の高度で多様なニーズに対応する
 新時代のシーリング材として、
 幅広い用途で注目を集めています。

▼大正海上火災本社ビル



▲都ホテル大阪

超高層ビルからプレハブ住宅まで、
 幅広い用途で大躍進。

時代が求めた高性能。

変成シリコンシーリング材
 カネカMSポリマー®

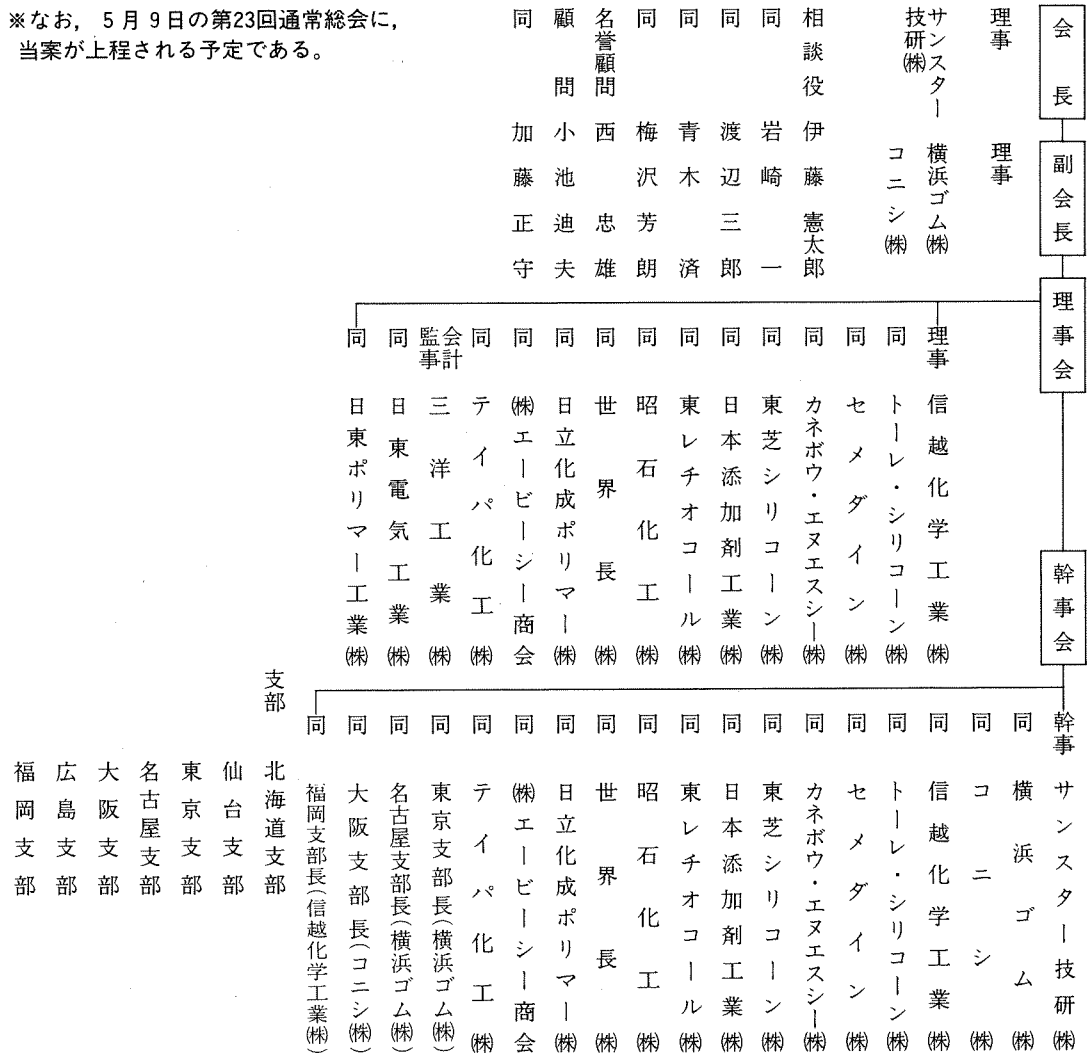
鐘淵化学工業株式会社

特殊樹脂三部

- 本 社 〒530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル
 電話：大阪(06)208-6220(ダイヤルイン)
- 東京支社 〒107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル
 電話：東京(03)405-1015(セクションイン)

昭和61年度 新理事・役員候補決まる!

※なお、5月9日の第23回通常総会に、
当案が上程される予定である。



委員会構成表

委員会	区分	委員長	副委員長
総務委員会		横浜ゴム(株)	サンスター技研(株)
技術委員会		昭石化工(株)	横浜ゴム(株), 信越化学工業(株), ター技研(株)
広報委員会		カネボウ・エヌエスシー(株)	日立化成ポリマー(株)
調査委員会		セメダイン(株)	世界長(株), コニシ(株), 日本添加剤工業(株), 東芝シリコン(株), カネボウ・エヌエスシー(株), 横浜ゴム(株)
シーリング管理士検定委員会		トーレ・シリコン(株)	セメダイン(株)

分科会構成表

分科会	区分	リーダー	サブリーダー
シリコン分科会		信越化学工業(株)	トーレ・シリコン(株)
変成シリコン分科会		横浜ゴム(株)	サンスター技研(株)
ポリサルファイド分科会		コニシ(株)	日本添加剤工業(株)
ポリウレタン分科会		保土谷建材工業(株)	サンスター技研(株)
アクリル・SBR分科会		日東ポリマー工業(株)	カネボウ・エヌエスシー(株)
ブチルゴム・油性分科会		セメダイン(株)	昭石化工(株)

シーリング管理士(第9回) シーリング技術管理士(第7回)

誕生!!

初の女性技術管理士も!



さる2月8日(土)から11日(火)までの4日間、静岡県・函南の生産性研修会館で第9回シーリング管理士および第7回シーリング技術管理士養成講習会が行なわれ、最終日の4日目には試験が実施された。

今回の受講者は、シーリング管理士が35名、シーリング技術管理士が87名の計122名。試験の合格者は、それぞれ19名(合格率54.3%)、69名(同79.3%)で88名の有資格者が新たに誕生した。

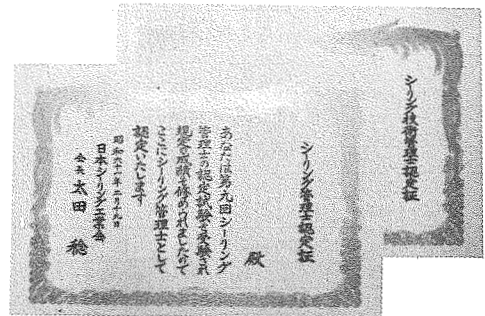
ここ数年に比べ管理士、技術管理士とも今回は受

講者がふえ、合格率も高かった。総プロにおけるシーリング防水の推定耐用年数算定式で資格の有無が係数としてとりあげられるなど、管理技術に対する評価とともに受講者の意欲が高まってきたことによると思われる。

なお、既資格取得者のための資格更新講習会が東京および大阪地区でこのほど開催された。東京地区は4月16日文京区湯島の東京ガーデンパレスで、大阪地区は4月23日吹田市江坂のタナベ経営大阪研修所で、最新の技術内容を盛込んだ講習が行なわれた。講演テーマ・講師は次のとおり。

- ▷最近の技術動向……………平野 英作
- ▷適材適所表の解説……………山内 雅夫
- ▷中国、カナダ、アメリカのシーリング事情
……………西沢順之助

シーリング管理士合格者上位5名		
梅本 祐二	(株)サンゼオン	
岡 穂	(株)ビルメン	
苅谷 純	マサル工業(株)	
田中 秀穂	セキシウ技研(株)	
平塚 安弘	北海コーキング(株)	
シーリング技術管理士合格者上位5名		
西野 俊幸	三洋工業(株)	
谷田部利夫	三洋工業(株)	
泉谷 昇二	吉田工業(株)	
小笠原利男	三洋工業(株)	
大給 近尚	セメダイン(株)	



試験合格者には、今回より資格認定証が授与されることになった。また、既資格者については、更新講習修了後に認定証が手渡される。

※なお上位合格者は第23回通常総会(5月9日)で表彰される。

シーリング管理士合格者名簿(19名)

北海道支部

平塚 安弘 北海コーキング(株)

東京支部

田中 義一 (株)石田シール工事

鈴木 芳英 //

小松 幹久 日本ヒソ一(株)

竹間 由孝 //

富岡 陸男 (株)トミヨシ商会

中島 一三 マサル工業(株)

荻谷 純 マサル工業(株)

名古屋支部

沢田 洋行 (株)三栄

岡 穂 (株)ビルメン

大阪支部

村田 康保 (株)東洋防水

川井 一哉 (株)大協建材

浅田 政幸 //

田中 秀穂 セキシユウ技研(株)

大平 利久 日本化成工業(株)

広島支部

梅本 祐二 (株)サンゼオン

秋山 詰 青盛建材(株)

斉藤 秀峰 //

海部 信章 中国特殊防水産業(株)

シーリング技術管理士合格者名簿(69名)

市川 益己 テイパ化工(株)

井口 幸一 //

舟木 保雄 野口興産(株)

渋谷ミツ子 //

藤里 稔 三洋工業(株)

西野 俊幸 //

小笠原利男 //

谷田部利夫 //

杉山 博樹 //

斉藤 健二 //

東 洋 //

池田 正博 //

佐山 滋 昭石化工(株)

豊田 耕二 //

渡辺 大 //

加賀見修由 //

大関 守彦 //

轟 清 讃岐YKK工業(株)

辻 仁 信越化学工業(株)

中 雅之 吉田工業(株)

三井田満男 //

泉谷 昇二 //

広野 利昭 //

横谷 功 //

山田 哲雄 近江YKK工業(株)

藤井 久和 近江YKK工業(株)

加藤 一美 日東電材(株)

古田 裕康 共信商事(株)

佐々木幸男 東レチオコール(株)

井上 陽介 サンスター技研(株)

内藤 彰彦 //

川井 亮一 //

平生 澄男 //

岩本 康良 //

田中 愛益 //

吉村 和弘 大阪御国商事(株)

細田 新也 横浜ゴム(株)

五十嵐稔一 //

中川 仁公 ヨコハマゴム工業品

北海道販売(株)

高木 良知 ヨコハマゴム工業品

中部販売(株)

武田 善史 ヨコハマゴム工業品

関西販売(株)

横山 雅彦 //

松本 智 ヨコハマゴム工業品

九州販売(株)

千田 正志 (株)吉田産業水沢

今川 秀男 (株)吉田産業五所川原

玉川 武 //

長谷川政弘 (株)吉田産業建材
センター

池谷 勝巳 セメダイン(株)

大給 近尚 //

加藤 幹也 オギノセメン(株)

柳沼 由夫 (株)トクハン

増田 道夫 //

下石畑信一 (株)吉田産業久慈

吉岡 一男 (株)吉田産業盛岡

福津 聖二 (株)吉田産業青森

三上 幸雄 //

坂口 茂 世界長(株)

山本 治 東芝シリコーン(株)

金子 啓之 //

大神田裕司 //

近藤 秀俊 トーレ・シリコーン(株)

鈴木 輝幸 //

大石 泰彦 //

須原 勇 //

福原 孝司 八代YKK工業(株)

笹原 信行 福岡YKK工業(株)

深堀 圭介 //

越賀 恒雄 鐘工業(株)

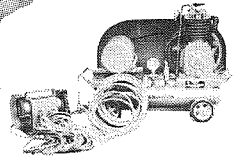
立花 豊松 日立化成ポリマー(株)



エビ印 エアー式 コーキング・ハツリシステム

PM-106M

1日・300m!
ハツリ効率3倍アップの
ハイパワー



システム内容

PM-106M...コーキングチップ・CCM・エアーホース・軽便グラインダー・
電源トリプルコード・コンプレッサー

- 小型・軽量(800g)ーサッシまわりにも使用OK
- 振動・衝撃極小で疲労なし。
- 破砕力バツグンで作業性大巾アップ。
- チェゼル脱着ワンタッチ。



日本理器株式会社

大阪営業本部 〒578 東大阪市中新開116-1 ☎ 0729(62)1601(代)
東京営業本部 〒175 東京都板橋区高島平2-6-4 ☎ 03(550)3671(代)

建築防水資材の名コンビ

シーリング材

シリコン1液2液 変成シリコン
ポリサルファイド
ウレタン1液2液
アクリル プチル 油性

バックアップ材

角型 丸棒 超硬質 特殊形状
ゴムグレイジングロープ
マスキングテープ
他副資材



- ★ 防水吹付材・エポキシ注入材
- ★ エポキシライニング材・防水塗床材
- ★ ウレタン防水材・シート防水材・伸縮目地材

豊富な在庫で迅速納入



フヨー株式会社

本社・建材営業部/〒130 東京都墨田区業平5-5-6 Tel.03(626)3371(代)
大阪支店/〒532 大阪市淀川区宮原5-6-10 Tel.06(395)0201(代)
仙台営業所/〒982 仙台市一本杉町37-18 Tel.0222(98)7334(代)



本部からのお知らせ

シーリングハンドブック 改訂版 発刊近し

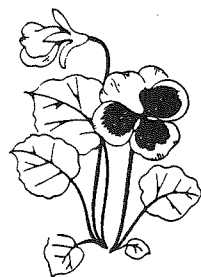
シーリングハンドブックの改訂版編纂作業が大詰めを迎えています。種々の要因で予定が遅れ、在来版の在庫も払底しており皆様には大変ご迷惑をおかけしていますが、夏頃には装い新たなハンドブックが発行できる見込みです。

今回の改訂に際してはJIS, JASS, 建設省建築工事共通仕様書および施工監理指針などシーリング防水をとりまく関連標準類が時期を同じくして見直し・改定期にあたったため、それらを出来るだけ反映しようと心掛けました。特に材料規格であるJISについては新基材が加わるとともに耐久性区分も新たなランクが設けられるなど基本的な改正が行なわれたため最優先で配慮致しました。ところが、このJISの改正公布が当初予想より大幅な遅れを見せたため、ハンドブック改訂作業もやむなく遅れる一因となった次第です。

ここに改訂版の概要を説明しますと、まず設計編では改定JASS8を反映しつつユーザーの使い易さにより主眼を置く方針で要領よくまとめました。材料編では基材別に述

べられていた特性説明を、基材相互の比較を一覧できるように特性別のデータ表にまとめました。また、従来の施工編における施工方法の詳述は、施工団体である日シ工連が発行している「シーリング防水施工法」に内容が詳しく解説されていることを配慮し簡単な記述にとどめました。そこで、改訂版については、より実践的なハンドブックとしての色合いを濃くするために従来の参考資料に加え、Q&A

コーナーを新設、これまでシーリングニュース等に掲載したQ&Aに見直しを加えるとともに、新たな提案を盛りこみました。このほか、改正JIS, 改定JASS, 建設省共仕などの抜萃も掲載し、最新の技術情報が即把握できるようになっています。ご期待下さい。



シーリング材と仕上塗材・外壁防水材の取合い 試験結果は夏頃メド

〈NSK・外防協との共同研究経過報告〉

昨春より着手された日本建築仕上材工業会(NSK)と外壁防水材協議会(外防協)との共同研究作業「仕上塗材・外壁防水材とシーリング材の取合い」は、ほぼ予定通りの進捗を見せています。しかし、これらの成果の公表方法については、貴重なデータ資料でもあり建築学会での発表も検討されているため現段階では決定していません。今後、NSK, 外防協とも話し合いを

持ちつつ結論を出す予定です。

なお、現在までの試験経過は、塗装後シーリング材表面の室内における経時変化ならびに50℃加熱における経時変化(14日)については既に判定完了、自然曝露における6ヶ月の経時変化については、仕上塗材が昨年12月5日に、外壁防水材が2月21日に判定完了し、継続して1年間の曝露試験も行なっています。夏頃には判定結果がまとまる見込みです。

セメダイン 理想のシーリング材

- 可使時間が長く、しかも弾性の発現が早いため硬化途中の動きに対してすぐれた追随性を発揮し、動的耐久性にもすぐれています。
- 年間を通して広い温度範囲下で安定した良好な作業性が得られます。

- 目地を汚染することがありません。
- ほとんどすべての被着体にすぐれた接着性があります。
- 耐熱・耐水・耐候・耐オゾン・耐薬品性にすぐれ、安定した性能を維持します。

オールラウンド **新登場** シーラー!

メタルカーテンウォールから

一般RC造までピシリと決める。



2成分形変成シリコン系弾性シーリング材

POSY-ILタイプII

ポス

色	白	グレー	黒
	白	グ	黒
	レ	ア	
	ン		
	ロン		
	パー		
	ズ		



接着剤とシーリング材の総合メーカー
セメダイン株式会社

本社 千141 東京都品川区東五反田4-5-9 ☎(03)442 1341

東京支社 ☎(03)442 1311 札幌営業所 ☎(011)261 1471 八王子営業所 ☎(0426)46 4851 神戸営業所 ☎(078)371 6291
 東京支社北分室 ☎(03)845 5461 仙台営業所 ☎(0222)94 6167 静岡営業所 ☎(0542)52 3031 岡山営業所 ☎(0862)32 8412
 大阪支社 ☎(06)251 3555 新潟営業所 ☎(0252)45 2281 金沢営業所 ☎(0762)51 3501 広島営業所 ☎(082)249 0941
 名古屋支店 ☎(052)781 3166 石河営業所 ☎(0280)92 3338 豊橋営業所 ☎(0532)62 5164 福岡営業所 ☎(092)741 7188

JASS 8 防水工事・3節 シーリング工事 材料編改定のあらまし

技術委員会

はじめに

日本建築学会による建築工事標準仕様書・同解説 JASS 8・防水工事が本年 3 月に改定公布された。JASS 8 におけるシーリング工事は昭和 47 年 9 月に制定され、その後昭和 56 年 2 月に改定の経緯がある。今回の改定は、建築防水工事をとりまく社会情勢に対応したもので、その根本的方針としては、「技術の進歩に即応し、新材料の利用、規格の尊重、新決定用語の採用によって、時代に適合し、官庁・民間といわず、建築界全体を通じて使用し得られる仕様書の決定版を得ることに目標を置いた」とされている。改定作業は、昭和 57、58 年度の基礎的調査を踏まえて、昭和 59、60 年度の事業として実施されたもので、その間に行われた関係 J I S の改正にも対応したもとなっている。

今回、「シーリング工事」の改定については以下のように記述されている。

「従来、施工法の項目において“反応硬化 2 成分形シーリング材”“湿気硬化 1 成分形シーリング材”“乾燥硬化 1 成分形シーリング材”および“油性コーキング材”の 4 種類に区分して施工手順を示していた。しかし、後の 3 者は 1 成分形であることに共通であり、これを統合して、“2 成分形シーリング材”と“1 成分形シーリング材”の 2 本立てに変更した。そのほかには大きな変更はない。」

となっているが、中味についてはいくつかの変更

がなされ、シーリング工事に関する新しい情勢を踏まえたものとなっている。材料編の改定においては、JASS 8 材料施工委員会第 5 小委員会からの指導を仰ぎながら、日本シーリング工業会技術委員会が協力、参加している。本誌上ではこの材料編について、改定のあらましを紹介する。

1. シーリング材

シーリング材の解説における改定について、その重要点は以下の如く整理される。

- (1)シーリング材の種類の記事が改定前と比較し大幅に変更されている。
- (2)改定においては、新しく、シーリング材の選定に重点が置かれている。
- (3)改定においては、改定前に施工編に記述されていた異種シーリング材の取合いが材料編に移されている。

以上 3 点について詳細に述べる。

(1)シーリング材の種類について

改定前においては、シーリング材の種類とその特徴という内容で 7 表にわたって材料の詳細が記述されている。その項目は、1 成分系と 2 成分系の特徴とそれぞれの種類について イ)硬化機構による区分 フ)主成分による区分 ハ)原材料 ニ)プライマーの要、否 ホ)製品形態 ヘ)色 ト)保管 チ)施工上の特徴 リ)設計上の特徴 ヌ)適用箇所——となっている。かつまた、これら材料の種類個々について、

代表的商品からのS-S (ストレスストレイン) 曲線が19図にわたって、初期20℃, 耐熱70℃, 80℃ 90℃の物性値として示されている。

これらの記述は、材料についての知見を得る面では非常に親切であり、価値あるものとなっている。しかし、特記仕様を行う設計者やゼネコン関係者などの使用者側の立場の人に対しては、シーリング材の選定を実際に行う際に戸惑いを与える感があること、また、表の記載方法が複雑となっており自分でもう一度整理し直さないと判りづらい面があることなどの反省面が生じていた。

そこで今回の改定に当っては、設計者が特記仕様とする際に、またゼネコン関係者が選定する際、利用し易いようにとの判断から種類、材料については以下の配慮がなされた。

①シーリング材個々の材料についての詳細説明は省略し、従ってS-S曲線も除かれている。

②シーリング材の種類については、JIS A 5758

に基づく主成分、硬化機構による区分にとどめている。

③シーリング材の性質としては、表の中に判り易くまとめ、その内容は、各基材のおおよその商品間による性質の範囲およびそれらの性質で使用に際して留意すべきもののみを記述している。この表は今回の改定を特徴づけるものの1つとなっているので、表-1に紹介する。

(2) シーリング材の選定について

この記述内容は、今回の改定で新しく書き加えられたもので、前にも述べてきたように最も重点が置かれ配慮が成されたものである。

先ず、材料選定における基本的な考え方としてイ) 接着性 ロ) ムーブメント ハ) 熱 ニ) 汚染 ホ) 被着体の損傷 ヘ) 硬化性状 ト) 被塗装性の各項目について基本となるべき条件を解説している。これはシーリング材には個々の性質(長所・短所)があるため、物性値、価格、また施工の容易さなど各

表-1 シーリング材の性質 (次頁に続く)

性能項目	シーリング材の種類						
	1 成分形						
	湿 気 硬 化 形						
	シリコン系 (酢酸形)	シリコン系 (無酢酸系)	シリコン系 (低モジュラス形)	変 成 シリコン系	ポリサル ファイド系	ポリウレタン系	
硬化前の 性質	比 重	1.0~1.1	1.0~1.1	1.0~1.1	1.3~1.6	1.5~1.6	1.1~1.4
	押出し性(秒)	4~10	4~10	4~15	3~6	4~10	5~20
	可動時間(h)	—	—	—	—	—	—
	タックフリー(h)	0.2~1	0.2~1	0.5~5	0.5~5	4~16	8~40
硬化後の 性質	50%引張応力(kg/cm ²)	2.5~7.0	2.5~7.0	0.5~2.5	1.0~3.0	1.0~3.0	1.5~3.5
	最大引張応力(kg/cm ²)	6~15	6~15	3~7	4~7	3~8	6~22
	伸 び(%)	100~350	100~350	400~1200	350~600	300~600	600~950
	硬 さ	15~40	15~40	10~20	10~25	10~25	15~30
	復 元 性	A	A	A	A~B	B	B
	物性の変化(引 材 令 応力・伸びほか) 温度	微 小	微 小	微 小	小~中	中	中
		微 小	微 小	微 小	小~中	中~大	中~大
	充てん後の収縮	小	小	小	小	小	小
	長期使用温度(℃)	-40~150	-40~150	-40~120	-30~90	-20~80	-20~70
	耐 候 性	A	A	A	A~B	A~B	B
耐 疲 勞 性	A	A	A	A~B	B	B	
実 績	多	多	少	少	少	中	
価 格	高	高	高	高	高	中	
留 意 事 項 (用途は適材適所の項参照のこと)	1.銅などの金属を腐食する 2.アルカリ下地に接着性がよくない 3.表面仕上塗材が接着しない 4.表面硬化が早いのでへら仕上げのタイミングに注意する 5.酢酸の刺激臭がある 6.防かびタイプがある	1.腐食性小(オキシムは銅系に注意) 2.表面仕上塗材が接着しない 3.表面硬化が早いのでへら仕上げのタイミングに注意する 4.毒性が少ない 5.刺激臭が少ない 6.防かびタイプがある	1.石目地などでは撥水汚染が出ることもあるので防汚処理の考慮が必要 2.表面仕上塗材が接着しない 3.特に動きの大きな金属笠木などには不適(硬化過程のムーブメントが影響する)	1.ガラスは基本的に用途としない 2.多くの仕上塗材の施工が可能 3.外壁使用の石材・タイルなどを汚染しない 4.表面硬化が早いのでへら仕上げのタイミングに注意する 5.防かび性に優れたタイプがある	1.目地が深い場合には硬化に日数を要する 2.外壁使用の石材・タイルなどを汚染しない 3.耐油性に優れる	1.ガラスは基本的に用途としない 2.多くの仕上塗材の施工が可能 3.硬化後タックの残るものがありほこりの付着に注意する 4.気温・湿度が高いときは発泡するおそれがある	
関 連 規 格	← JIS A 5758 →						

々の一面をとりあげての判断による選定には誤まりが生ずることを明瞭に戒めているものである。

次に被着体とシーリング材の適切な組合わせについて詳細な解説がなされている。ところで、第5小委員会の改定審議においては、この組合せ記述の前段としてシーリング材の選択のフローを解説すべく検討が行われた。この選択のフローについては、以前より業界誌（紙）に記載が行われており、特に目新しいものではない。ただし、その中味については執筆者それぞれの私見があり、それらは微妙に異なる面もある。従って、統一された見解として提示されるまでには至っていないのが現状である。小委員会ではこれらの背景もあり、審議の結果、記載尚早ということで見送られた。

組合せは、表にまとめられ、個々の被着体目地について解説されている。組合わせ表は日本シーリング工業会技術委員会が考案した“外壁（含笠木）シーリング工事・適材適所表”が基本となっている。

この工業会作成の適材適所表は建設省の“建築工事共通仕様書”に付随して建築工事施工監理指針・昭和60年度版”に答申すべく検討され、出来上ったものである。この誕生から運用までの詳細は最近の業界誌*に掲載されているので省略する。

* 防水ジャーナル」1986年3月号、新樹社

今回、掲載された「被着体とシーリング材の適切な組合せ」表は、工業会の適材適所表が基本となつてはいるが、いくぶん異っている部分がある。ここでいう工業会の適材適所表とは、当初、建設省に答申し、現在建築工事施工監理指針に掲載されているものとは異り、61年度シーリング管理士・技術管理士養成講習会で使用したシーリング管理士用テキスト・シーリング材編改訂版において手直して掲載されたものを指す。この表は、シーリング材の種類にJIS A 5758（建築用シーリング材）1986改正答申案を先取りして、耐久性区分10030、9030Gとアクリルウレタン系シーリング材を加え、油性コーキン

1 成分形				2 成分形					
エマルジョンおよびラテックスタイプ乾燥硬化形		溶剤タイプ乾燥硬化形	酸化皮膜形成形	反 応 硬 化 形					
アクリル系	SBR系	ブチルゴム系	油性コーキング	シリコン系	変成シリコン系	ポリサルファイド系	アクリルウレタン系	ポリウレタン系	
1.4~1.6	1.3~1.5	1.0~1.4	1.5~1.7	1.2~1.3	1.4~1.6	1.4~1.7	1.2~1.5	1.2~1.5	
2~10	7~10	3~12	17~25	3~5	3~6	5~20	3~20	4~20	
—	—	—	—	1~5	2~6	2~8	1~5	1~10	
0.3~0.5	0.2~4	0.2~0.5	5~30	1~12	4~24	10~24	5~24	3~24	
0.1~0.4	0.2~0.5	0.5~1.1	—	0.5~2.0	0.8~2.0	1.0~4.0	1.0~3.0	1.0~3.0	
0.2~1.5	0.4~0.6	0.6~1.2	—	3~15	4~10	3~12	5~16	5~15	
300~700	400~700	50~120	—	600~1200	400~700	300~700	400~750	500~800	
2~8	5~10	7~15	—	10~20	10~20	10~30	10~25	10~30	
C	C	C	D	A	A~B	B	A~B	B	
中~大	中~大	中~大	大	微 小	小~中	中	小~中	中	
大	大	大	大	微 小	小~中	中~大	小~中	中	
大	大	大	大	小	小	小	小	小	
-20~50	-20~50	-20~50	-20~40	-40~120	-30~90	-20~80	-20~90	-20~70	
B~C	B~C	B~C	C	A	A~B	A~B	A~B	B	
C	C	C	D	A	A~B	B	A~B	A~B	
多	少	中	多	中	中	多	中	多	
安	安	安	安	高	高	高	高~中	中	
1.0℃以下の施工は避ける 2.硬化するまでに雨水に当たると流出するので養生に注意する 3.肉やせがある 4.一時的な湿潤面にも施工できる 5.多くの仕上塗材の施工が可能	1.0℃以下の施工は避ける 2.硬化するまでに雨水に当たると流出するので養生に注意する 3.肉やせがある 4.一時的な湿潤面にも施工できる 5.表面乾燥が早いのでへら仕上げのタイミングに注意する	1.引火性があるので注意する 2.肉やせがある 3.表面乾燥が早いのでへら仕上げのタイミングに注意する 4.気体の不透過性に優れている	1.温度依存性が高い 2.油のしみ出しによる汚染に注意する 3.ムーブメントが予測される目地には適さない 4.熱・乾燥劣化に注意する	1.石目地などでは撥水汚染が出るので防汚処理の考慮が必要 2.硬化後はこりがつきやすい 3.繰返し疲労が少ない 4.物性の温度依存性がきわめて低い	1.硬化後タックが残るものがあり、ほこりの付着に注意する 2.ガラスは基本的に用途としない 3.繰返し疲労が少ない 4.物性の温度依存性が少ない	1.表面仕上塗材を軟化・変色させることがある 2.温度依存性があり低温での作業性に留意する 3.硬化剤の人体有害性に注意する 4.接着性は平均して安定している	1.硬化後タックが残るものがあり、ほこりの付着に注意する 2.温度依存性があり低温での作業性に留意する 3.繰返し疲労が少ない 4.物性の温度依存性が低い 5.ガラスは基本的に用途としない	1.硬化後タックが残るものがあり、ほこりの付着に注意する 2.混合比を特に注意して守る必要がある 3.ガラスは基本的に用途としない 4.耐引ききき性が良い 5.多くの仕上塗材の施工が可能	

← JIS A 5751 →

→ JIS A 5758 →

表-2 シーリング材の選定表

被着体の種類	シーリング材の種類	9030	10030		9030				8020				7020	
		SR 1 HM	SR 2 LM	SR 1 LM	SR 2 LM	MS 2 2	PS 2 2	UA 1 1	MS 2 2	PS 2 2	UA 1 1	PU 1 2	PU 2 2	AC E
金属 カーテン ウォール	ノックダウン目地		○	○										
	パネル目地			○	○	○	○	○						
	ガラス目地		○	○										
PC カーテン ウォール	石材打込みPC目地					⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	
	タイル打込みPC目地					⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	
	塗装PC目地					⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	
	サッシ回り目地					⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	
コンク リート壁	打継・誘発・サッシ回り 目地 壁式PC目地												○	○
	表面あり なし								○	○	○	○		
	石張り目地(大理石を除く)								○	○	○	○		
外装 パネル	タイル張り目地								○	○	○			
	ALC 目地								○	○	○		○	○
	スライド 工法								○	○	○			
	表面あり なし								○	○	○			
ガラス	別所産・塗装・鋼板・ホロー鋼板目地			○	○				○	○	○			
	GRC・セメント押出成型板目地			⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	
	挿入工法表面塗装あり								○	○	○		○	
サッシ	ボード類目地								○	○	○			
	表面あり なし								○	○	○			
笠 木	ガラス・スクリーン(ガラス間目地)		○											
	ガラス回り目地(標準タイプ)		○		○					○				
笠 木	サッシ回り目地(水切・鋼板目地含む)				○	○								
	金属笠木目地			○										
	石材笠木目地(大理石を除く)									○	○			
	PC笠木目地				⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖		

①カーテンウォールの面内変形率/300未満
②カーテンウォールの面内変形率/300以上

- 硬化途中の動きが目地幅の15%以下
- 部材長 2 m 以下
- 汚染防止処置を講ずる
- 硬化途中の乾湿による変形が目地幅の10%以下

表の耐久性は必要最低区分を示すものであり、上位の耐久性のものを使用するのは差し支えない。

SR-1:シリコンシーリング材(1成分形)
SR-2:シリコンシーリング材(2成分形)
MS-1:変成シリコンシーリング材(1成分形)
MS-2:変成シリコンシーリング材(2成分形)
PS-2:ポリサルファイドシーリング材(2成分形)
UA-2:アクリルウレタンシーリング材(2成分形)
PU-1:ポリウレタンシーリング材(1成分形)
PU-2:ポリウレタンシーリング材(2成分形)
AC-E:アクリルシーリング材(エマルジョン型)

HM:高モジュラス型
LM:低モジュラス型

グ材を削除したものである。今回の JASS 8 改定においても、JIS A 5758の改正答申案は先取りされており、耐久性区分10030, 9030 Gとアクリルウレタン系シーリング材については、同様に考慮されたものとなっている。

表-2に工業会、表-3にJASS 8の各々の表を示し、以下にその内容の相異点について述べる。

①工業会の表には油性コーキング材が削除されているが、JASS 8の表には記載が行われている。

②JASS 8の表では、その特長の1つとして、ジョイントの区別を設け、ワーキングジョイントとノンワーキングジョイントを明確に分けており、この点では工業会の表と比較し、見易いものとなっている。

③金属カーテンウォールにおいては、ノックダウン方式、パネル方式のパネルならびにガラス目地に使用する1成分形シリコン系シーリング材につい

て硬化過程におけるムーブメント追従性が劣るといことから、工業会の表では硬化途中の動きが目地幅の15%以下と数字で明確にしているのに対し、JASS 8の表では、その量が小さい場合に限定するとなっている。硬化過程における1成分形シーリング材の不具合発生現象は、多くの実績、経験があり、明らかであるが、JASS 8では数値化して示すにはデータが明確でないとの理由から表現を異にしたものである。

④コンクリート壁においては、工業会の表がジョイントの区別なく並列で表記しているのに対し、JASS 8の表では、ノンワーキングジョイントとして明確に区分けし、打継、誘発、サッシ回り目地のほか壁式PC目地、建具まわりの目地が加えられ、先に述べた油性コーキング材がシール表面吹付塗装あり、なしの用途において適切であろうとして、他のシーリング材と共に位置付けられている。

⑤外装パネルにおいては、工業会の表がボード類目地で適切と選定されている1成分形変成シリコン系、ポリウレタン系シーリング材について、硬化途中の乾湿による変形が目地幅の10%以下と数値で明確にしているのに対し、JASS 8の表ではこれらの表記は全く触れられていない。この理由も金属カーテンウォールにおける表記と理由を同じくし、数値での表現にはデータ不足であるとして避けたことによる。ボード類はプレハブ、戸建住宅における外壁材として、近年その使用量が伸びてきており、これに伴ってシーリング材の価値も再認識されてきているが、いま一つ、ボード類の性質、取付け法などに基因する目地の動き、これに対応する目地設計の適否が明らかとなっていない。これはボード類メーカー、また採用する側のプレハブメーカーなどの企業ノウハウが影響している面があると考えられるが、シーリング材メーカーの立場からすれば出来るだけそれらを明確にし、JASS 8に反映させて貰いたいと願うものである。

⑥ガラスにおいては、工業会の表がガラススクリーン(ガラス間目地)に触れているのに対し、JASS 8ではガラス回り目地だけに限定している。この理由は、ガラス方立やガラスサスペンション方式のガ

表-3 被着体とシーリング材の適切な組合せ

2. ジョイントの別	シーリング材の種類	9030		9030						8020				700	油性
		SR 1 HM	SR 2 LM	SR 1 LM	SR 2 MS	PS 2	UA 2	MS 2	MS 2	PS 2	UA 2	PU 2	PU 2	AC E	
金属カーテンウォール	ノックダウン方式		○												
	パネル方式	パネル目地		○	○	○	○								
PCカーテンウォール	石材打込PC目地(大理石を除く)				⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖			
	タイル打込PC目地			⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖			
	吹付塗装PC目地			⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖			
	サッシまわり目地			⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖			
ワイキング	ガラスまわり目地			⊖	⊖										
	A L C 板目地	スライド工法	シーリング材表面吹付塗装あり											○	○
各種外装パネル	樹脂鋼板・塗装鋼板・ホーロー鋼板目地			○	○										
	GRC、セメント押し出し成型板他の目地			⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖	⊖			
	ボード類目地	挿入工法・シーリング材表面吹付塗装あり												○	○
ガラスまわり目地	ガラスまわり目地(標準タイプ)		○		○										
	サッシ間目地(水切・皿板目地を含む)			○	○										
笠木	金属笠木目地		○												
	石材笠木目地(大理石を除く)									○	○	○			
コンクリート壁	打継・ひびわれ誘発・サッシまわり目地、壁式PC目地、建具まわりの目地	シーリング材表面吹付塗装あり												○	○
	石張り目地(大理石を除く)									○	○	○			
	タイル張り目地									○	○	○			

(注) ① カーテンウォールの面内変形率1/300未満
 ② カーテンウォールの面内変形率1/300以上
 ⊖ 硬化過程におけるジョイントの動きが小さい場合に限る。
 1. 部材長さ2m以下
 2. 汚染防止処置を講ずる。
 この表の耐久性は必要最低区分を示すものであり、上位の耐久性のものを使用するのは差し支えない。
 SR 1: シリコン系 (1成分形)
 SR 2: シリコン系 (2成分形)
 MS 1: 変成シリコン系 (1成分形)
 MS 2: 変成シリコン系 (2成分形)
 PS 2: ポリサルファイド系 (2成分形)
 UA 2: アクリルウレタン系 (2成分形)
 PU 1: ポリウレタン系 (1成分形)
 PU 2: ポリウレタン系 (2成分形)
 AC E: エマルジョンタイプアクリル系
 油性: 油性コーキング材
 HM: 高モデュラス形
 LM: 低モデュラス形

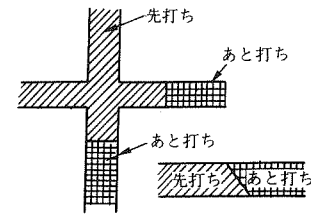
表-4 各種シーリング材の打継ぎ一覧表(目安)

先打ち	あと打ち		油性	水性アクリル	水性SBR	ブチル	ポリウレタン	ポリサルファイド	シリコン1成分	シリコン2成分	変成シリコン
	油性	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×
水性アクリル	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△
水性SBR	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△
ブチル	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△
ポリウレタン	○	△	×	○	○	△	△	△	△	△	△
ポリサルファイド	○	○	○	○	○	△	△	△	△	△	△
シリコン1成分	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
シリコン2成分	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×
変成シリコン	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×

[注] ○:可 △:施工不能ではない ×:不可

表-5 一般の打継ぎ表

後	SR	MS	PS	UA	PU	ACSB	BU	油性
先	SR	○	×	×	×	×	×	×
MS	○	○	×	×	×	×	×	○
PS	○	○	○	○	○	○	○	○
UA	○	○	○	○	○	×	×	○
PU	○	○	○	○	○	×	×	○
ACSB	×	○	○	○	○	○	○	○
BU	×	×	×	×	×	×	×	○
油性	×	×	×	×	×	×	×	○

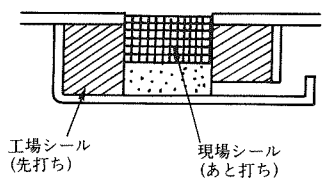


(目地の交差部分での打継ぎは避ける)

表-6 工場シールとの打継ぎ表

後	SR 2	MS 2	PS 2	
先	SR 2	○	×	×
MS 2	○*	○*	×	
PS 2	○	○	○	

[注] (1) ○: おおむね打ち継ぎことができる。
 ×: ほとんど打ち継ぎできない。
 (2) *: カットして新しい面を出し、専用プライマーを使用する。



ラス目地に、実際に1成分形シリコン系シーリング材・高モジュラス型が使用されている現実を踏まえて表記した工業会の表に対し、JASS8の表では最近日本においても話題となってきたストラクチャル・グレイジング構法までもを混同して捉えられる誤りを危惧し、あえて削除したことによる。ストラクチャル・グレイジング構法に対するシーリング材の適用は、現実として1成分形シリコン系シーリング材・高モジュラス型しかないと考えられるが、余りにも実績に乏しく、またデータ上からの裏付けも明らかにされていないことから、この措置は当然であると言える。今後、先駆者である米国での実績と、日本におけるデータ蓄積に基づく新たな指針が生まれてくるものと思われるが、それは

関係者個々の対応に委ねる以外にない。

⑦サッシにおいては、工業会の表はサッシ間目地(水切・皿板目地含む)と具体的に表記しているのに対し、JASS8の表では、このサッシという表現を金属製建具として改め、内容においては表現を同じくしている。

相異点は以上述べてきた如くであるが、JASS8の基本的姿勢は日本建築学会という権威ある立場から、この仕様書を利用する人々に対し、実際上の懸念や誤り、そしてそれ以上に、この仕様書に基づいた実績において、クレームが生じてはならないとする信念が基本となっていることにほかならない。

(3) 異種シーリング材の取合いについて

この記述は、先にも述べたように改定前は施工編にあったが、今回の改訂では材料編に移されている。

取合いは施工上の問題とはいえ、基本的には材料の本質によって左右されるものでこの措置は適切なものであろうと理解される。

今回改定の取合記述については、改定前とは趣を全く異にしており、それは次の2点である。

①改定前の取合い打継ぎ表は、その可否を○、×、△で表わしているが、この中で特に△は施工不能ではないという具体性に欠ける表現となっており、ユーザーサイドから数多くの指摘もしくは質問を受ける点となっていた。改定後の取合い打継ぎ表はこの△の表現をやめ○、×だけとし、その可否が明確なものとなっている。

②改定された取合い打継ぎ表は、目地のムーブメントがシーリング材の打継ぎ面を引きはがす方向とならない一般の打継ぎと、目地のムーブメントが打継ぎ面を引きはがす方向となる工場シールと現場シールの打継ぎとに分けている。参考のため、表-4に改定前の打継ぎ、表-5に改定された一般の打継ぎ、表-6に工場シールとの打継ぎを示した。特に工場シールとの打継ぎにおいては表から判断できるように、その現場シールとの打継ぎが現実にはカーテンウォールの方立、笠木においてなされるため、記載されているシーリング材の種類はおのずと限定され、SR2、MS2、PS2の3種のみとなっている。

2. プライマー

今回改定のプライマーの解説について、中味はそれ程変更されていないが、改定前のプライマーの種類に対して簡潔なものとされた。改定前は、シーリング材の種類と主な被着体の組合せにおける適応プライマーということで表-7のように記述されていたが、シーリング材の種類と被着体の組合せにおける適応プライマーに明確な差がなく、あまり意義あるものではないとの判断がなされた。改定後の記述は簡潔で、また含まれている溶剤についても触れており、以下のようになっている。

プライマーの種類は以下のとおりである。

- a) 合成ゴム単一系(塩化ゴム、アクリルゴムなど)
- b) 合成樹脂単一系(アクリル樹脂、ポリウレタン樹脂、エポキシ樹脂、シリコーン樹脂など)
- c) a)とb)の種々組合せによる複合系
- d) シラン単一系(オルガノシラン)
- e) d), a), b)の複合系

これらプライマーの種類による主な被着体に対する適用は、シラン単一系のものがガラス、タイルなどと明確にしているほかはいずれも広範囲にわたっており、特に複合系のは異種被着体の取合い目地に使用されることが多い。

なお、プライマーに使用されている溶剤は1種類のみということとはほとんどあり得ず、トルエン、キシレン、メチルエチルケトン、酢酸エチル、メタノ

表-7 シーリング材の種類と主な被着体の組合せにおける適応プライマー

シーリング材の種類	主な被着体	陽極酸化アルミニウム各種カラーアルミニウム類	普通コンクリート 軽量コンクリート ALCパネル・石材・石綿スレート類	各種塗装 プラスチック類	普通線吸収 反射ガラス類
シリコーン系	シラン系 変性シラン系 シリコーンレジン系	同	左	同	左
変性シリコーン系	シラン系 変性シラン系	変性シラン系 シリコーンレジン系	シラン系 変性シラン系	同	左
ポリサルファイド系	シラン系 ウレタン系 変性シラン系	変性シラン系 エポキシ系	シラン系 ウレタン系 エポキシ系	シラン系 変性シラン系	シラン系 変性シラン系
ポリウレタン系	ウレタン系	同	左	ウレタン系 変性シラン系	シラン系 変性シラン系
アクリル系	シラン系 アクリル系 合成ゴム系	同	左	同	左
SBR系	シラン系 アクリル系	同	左	同	左
フタルゴム系	ウレタン系 合成ゴム系	同	左	同	左

ール、ノルマルヘキサンなどの混合系であり、通常50%以上含まれている。したがって取扱いには十分注意する必要がある。

3. バックアップ材およびボンドブレイカー

この項における解説の主な改定は、改定前がやや長文で記述されているのに対し、従来、施工編で解説されていた“使用部位によるバックアップ材またはボンドブレイカーの選定表”を一部手直しして移項し、かつ一部を表に変え、判り易く整理されたことにある。新たに作られた“バックアップ材およびボンドブレイカーの種類と性状”を表-8に手直しし、移項された“使用部位とバックアップ材およびボンドブレイカーの材質、形状の適切な組合せ”

表-8 バックアップ材およびボンドブレイカーの種類と形状

種類	形状	のりの有無
バックアップ材 (ポリエチレン発泡体)	丸形(皮膜あり)	なし
	角形(皮膜なし)	のりあり なし
ボンドブレイカー	シリコン、ポリエチレンテープなど	のりあり
合成ゴム製ビード	丸形	なし
	角形	のりあり なし

[注] 風圧の多くかかる高層のガラス目地には、合成ゴム製ビードが発泡倍率の小さい硬めのバックアップ材を用いる。

を表-9に示す。

4. その他の材料

この項の改定は、特でない。

5. シーリング材製造業者の指定

この項も文が簡潔にされたのみで、特に内容の変更はない。

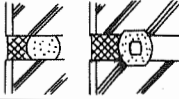
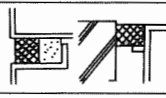



6. 試験

この項においては、本文が改定されていることにより、解説の記述も大幅に変更された。本文の改定は以下のとおりである。

改定前

- (1)シーリング材の性能に関する試験は、JIS A 5758およびJIS A 5751による。
- (2)プライマーの性能に関する試験は、適用する被着体についてJIS A 5758の5.12に準じて行い、その合否判定は特記による。
- (3)シーリング材相互間の接着性の試験および合否判定は特記による。

表-9 使用部位とバックアップ材およびボンドブレイカーの材質・形状の適切な組合せ

使用部位	材質	バックアップ材の形状
プレキャストコンクリート部材目地の目地底のない場合	ポリエチレン独立気泡発泡体	丸形および中空丸形 
金属取合い目地などの目地底のある場合	ポリエチレン独立気泡発泡体	角形 のりなし のり付き 特別の場合半円形 
動きのあるコーナー三角目地	ポリエチレン独立気泡発泡体	三角形のり付き(特注品) 
目地深さが浅い場合	薄形テープ(ボンドブレイカー)	ポリサルファイド、ポリウレタン系シーリング材の場合 シリコンテープ ポリエチレンテープ 1mm厚の角形ポリエチレン発泡体
		シリコン、変成シリコン系シーリング材の場合 ポリエチレンテープ 1mm厚の角形ポリエチレンテープ発泡体
ガラスまわり目地の場合	ポリエチレン独立気泡発泡体	角形または丸形 
	クロロブレンゴム E P T ゴム 塩化ビニル系ビード	押出し成型材(風力を強く受ける場合) または角形・丸形 材質によりボンドブレイカー併用 

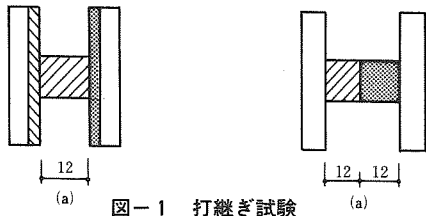


図-1 打継ぎ試験

改定後

材料の試験を行う場合は、特記による。

改定前の本文は上記のように、3項にわたって記述され各々解説が行われている。(1)については油性コーキング材の試験にも触れているが、改定後は触れていない。これは近年の油性コーキング材使用の実態を踏まえ、時代錯誤になりかねないとの配慮からである。(2)におけるプライマーの性能に関する試験は、改定後では接着試験として位置付けており、その試験方法も「水浸せき後」での評価を行い、伸びと破壊状況に着目、特に接着破壊(AF)であっても伸びが大きければ(表示値以上)可との判断記述がなされている。改定前に比較し、現状を背景とした簡潔明瞭なものとなっている。

(3)のシーリング材相互間の接着性試験については、改定後では異種シーリング材の打継ぎ試験と変更されている。試験方法も図-1に示す左側は変更されたものである。なお、改定後における“工場シールとの打継ぎに際しては、先打ちシーリング材を1、2ヵ月屋外暴露してからあと打ちシーリング材の試験を行うことが望ましい”の記述は、現実的問題を指摘する貴重な警告となっている。

7. 保 管

本文における改定では、“材料の保管には、消防法・労働安全衛生法などに従って安全を確保する”の文章

が追加された。解説においては今回のJASS8改定が、JIS A 5758 改正答申案を先取りし、対応していることにより、新たに次の文が追加されている。

“JISのラベル表示では、さらに有効期間も明記するよう示されており、保管に際してはこれらを考慮する必要がある”。

以上である。

おわりに

材料編の改定は先にも触れているが、その主眼を設計者が特記仕様する時に利用するにふさわしいものとしたことにより、材料個々の詳細な解説は省略されている。そのかわりに材料の選択に重点が置かれたが、これは近年のシーリング業界におけるシーリング材適材適所の適用波及に適合している面からは好ましいものとなっている。

今回のJASS 8・3節シーリング工事の改定は材料以外の設計、施工編においても行われている。優れたシーリング工事は設計、材料、施工それぞれが適切な関係を保ち、一体化されて初めてなされ得るものである。従って、材料だけでなく設計、施工との関連をより理解することが必要となろう。

改定内容はシーリング工事における最新の状況を踏まえて記述されており、仕様書としては最適なものと思われる。

- 屋上防水工事
- 外壁防水工事
- シーリング工事
- ライニング工事

責任施工

- 防水及補修全般
結露防止・改修工事

- 漏水現場診断・施工設計

日本シーリング工事業団体連合会会員
 全日アスファルト防水事業協同組合会員
 サンスター会会員
 リフリート工法普及会会員
 ソフランシール工業会会員
 (広島県知事許可般-60第4809)



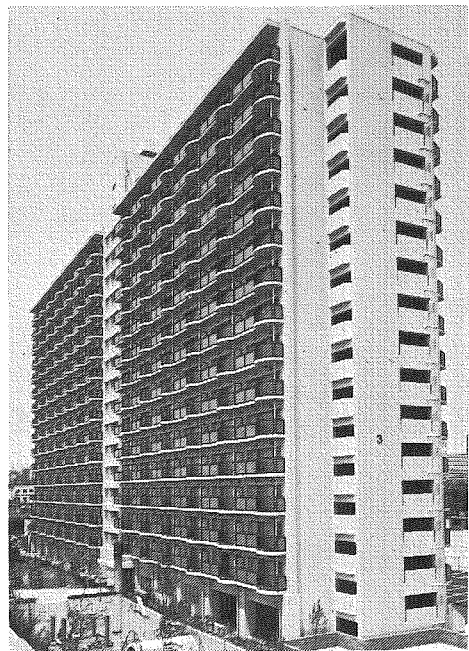
株式会社サンゼオン

〒733 広島市西区中広町 3 丁目17-16

TEL 082-291-1631(代) FAX 082-291-1739

- 屋上防水工事
- 外壁防水工事
- シーリング工事

外壁補修工事業協同組合員
 全国パラテックス防水工事業協同組合員
 東日本建設防水協同組合員
 東日本シーリング工事業協同組合員
 ゴムアスファルト防水工事業協同組合員
 全日本プレハブ建築防水協会会員
 全国アロンコート・アロンウォール
 防水工事業協同組合員
 東京都知事許可 般59第36279号



株式会社 ジッククス

取締役社長 出水 秀夫
 東京都渋谷区代々木 1-30-1
 TEL 03 (370) 0121 (代)

「シーリング技術管理士」 試験を受けて

渋谷 ミツ子



私は今を去ること8年前、昭和53年8月に営業事務として野口興産株式会社に入社致しました。

当時は、当社も社員数10名という人数で現在の約3分の1で営業していました。販売商品はシーリング材が中心でしたが、入社後まもなく顧客管理、在庫管理がコンピューター化し、私の仕事もそちらの方に比重がうつりました。このため、コンピューターの責任者ということもあり、これをいかにうまく利用して事務処理をするかという事を常に考えて、仕事をすすめてまいりました。そして、昨年2月その業務より、営業事務という営業との密接な連絡のとりあい、またお客様からの問い合わせ等に対する応対という仕事にうつり、私も自分なりに問い合わせの内容等を整理して、いかにすれば適切な、また、誠意をもった応対をすることができると考えてみました。やはり各種材料の問い合わせ等も多く技術的な知識、また、防水業界での特殊用語の理解等々、勉強しなければならぬ事が沢山出てきました。

その時点で以前聞いていた「シーリング技術管理士試験」のことを思い出し、上司に尋ねたところ、「まだ女性は受けたことがないが是非受けてがんばってみて下さい」と励まされ、私も受験するむねお願い致しました。

もうひとつ、電話の応対をして



いて気になることは、よくこういう電話がかかってくることです。それは「誰か男の人はいませんか」という電話です。せっかく誠意をもって応対し、自分なりに調べて答えようとしても女であるばかりに相手にされないということを入社時より常々感じていました。そ

の言葉を言わせる原因は、女性にもたふんにあると思いますが、女性の私にとっては大変残念なことでした。

この「シーリング技術管理士試験」を受けて、少しでも知識を深め、また少しでも自信をもってお客様の応対ができるようになればと思っています。ただ、現在現場へ行く機会が少なく、私にとってまだまだわからない点は沢山あります。今後少しでも多く現場へ行く機会をつくってもらい現場での勉強、また社内での講習会等でシーリング材をはじめとする外壁材、エポキシ注入、その他諸々の知識を深めていきたいと思っています。

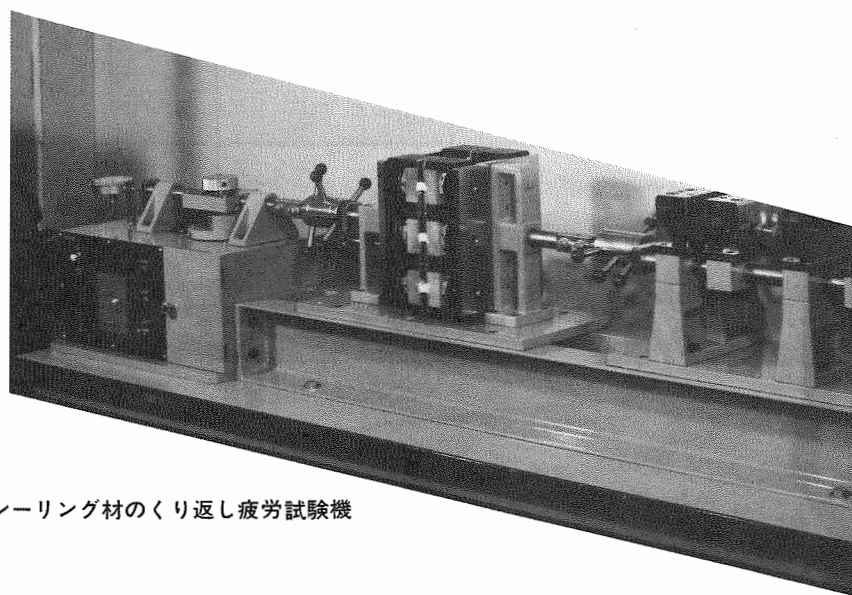
試験を終えて今はホッとしています。最初教科書をひらいた時は、難しいことばかりでこれでは合格は無理と思っていましたが、なんとか少しずつ勉強して受かることができました。今回は女性は1人ということで心細さもありましたが、来年は少しでも多くの女性が受けてほしいと望んでいます。

(野口興産株式会社)

土木建築用高分子材料試験は 化学品検査協会へ

建築用シーリング材，土木用目地材，塗膜防水材，合成高分子ルーフィング材，壁材，床材，保温材，断熱材，内装材，外装材などの試験を日本工業規格(JIS)，官公庁・公社規格及び諸外国の規格をはじめ，本会独自の評価方法により実施し，各方面の要望にこたえています。

また，ニーズに応じた新製品の研究・開発・技術指導・JIS表示取得のための工場指導も行なっております。



シーリング材のくり返し疲労試験機

◇ 中立・公正な第三者機関・通商産業省指定検査機関 ◇



財団法人 **化学品検査協会**

関西事業所 〒543 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-6-5 ☎06(771)5157

東京事業所 〒131 東京都墨田区東向島4-1-1 ☎03(610)4153

名古屋試験所 〒466 名古屋市昭和区折戸町4-1 ☎052(761)1185

SQ=角棒×長尺

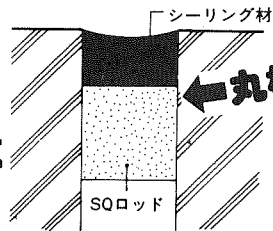
シーリング材の寸法管理を正確にしたSQ
材料ロスが1割強も防げるバックアップ材です！

新発売

日立発泡ポリエチレンバックアップ材

ハイエチレン

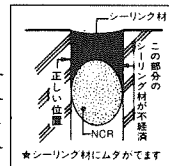
実用新案申請中
SQロッド



■標準規格

記号	幅(mm)	長さ(m)
NCS 13×10	13	10
NCS 18×15	18	15

(注) 上記サイズ以外のご注文は別途ご相談ください。



野口興産株式会社

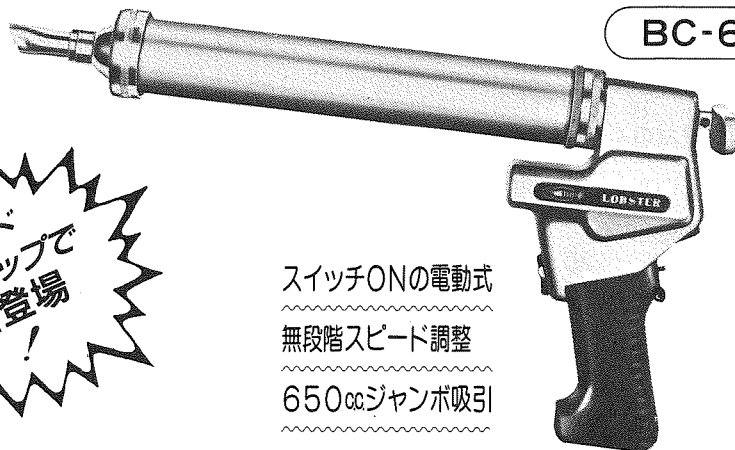
〒176 東京都練馬区豊玉北2-10 TEL 03(994)5601

シーリングに
疲れなし

エビ印

電動コーキングガン

充電式 / 吸引タイプ



BC-65SN



スイッチONの電動式
無段階スピード調整
650ccジャンボ吸引



日本理器株式会社

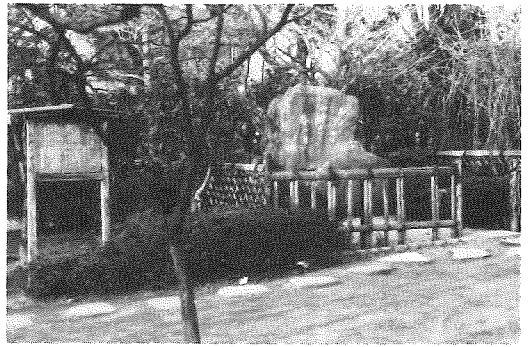
大阪営業本部 〒578 東大阪市中新開116-1 ☎ 0729(62)1601(代)
東京営業本部 〒175 東京都板橋区高島平2-6-4 ☎ 03(550)3671(代)

俳句

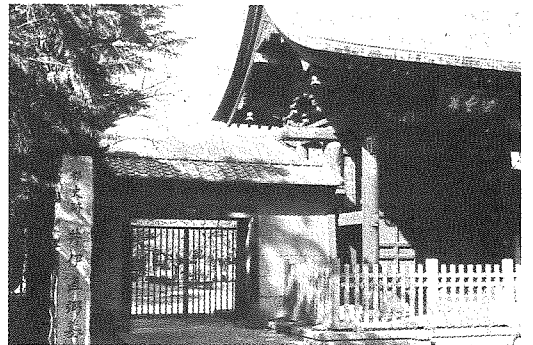
世田谷散歩

加藤 正守

身障の句碑読む掌にも梅匂ふ
啓蟄や寺印ミニ猫花舗に売る
嘸りや方六尺の白州跡



中村汀女の句碑



豪徳寺

小田急線梅ヶ丘駅の近くに区立の羽根木公園がある。昔は、六郎治山とか根津山とかいわれ、笹が生い茂った丘であったが、昭和42年以来梅の植樹が行われ、現在では紅白合せて、約650本の梅林となり、毎年梅まつりが行われている。

梅林には、世田谷を第2の故郷といっている女流俳人、中村汀女さんの句碑がある。

外にも出よ ふるるばかりに 春の月

汀女

公園の近くで詠んだもので、大きな青石に刻まれている。身障者が句碑を読んでいる。句碑に寄り添う紅白の梅が馥郁と香を放っている。

豪徳寺駅で世田谷線に乗換え、次の宮の坂駅の近くに豪徳寺がある。井伊家の菩提寺である。

井伊直孝の一行が鷹狩りの歸途、寂れた寺の前を通りかかると猫が手招きをしている。招かれるままに寺内に入り休息していると、彼らが行くはずの場所に大きな落雷があった。猫に招かれて命拾いした直孝は、この奇縁から寺の大檀那となり、堂宇を建立したという。豪徳寺の名は、直孝の法名をとって改めたものである。

江戸時代から「招き猫」の寺として庶民に親しまれ、猫観音をまつる招福殿、猫の置き物の並ぶ猫塚などがある。

門前の花舗には招福猫児まねねこが売られている。身1cmほどのミニ猫は、幸福を招くシンボルとして人気がある。

雪の桜田門外に花の生涯を終えた大老、井伊直弼の墓、彼と運命をともにした殉難八士の碑が木立の中にある。

世田谷線上町駅で下車、世田谷通りを経て、通称ボロ市通りにでると茅ぶきの代官屋敷の表門がみえる。代々、代官を務めた大場家の屋敷で、国の重文に指定されている。茅ぶき寄棟造の母屋には代官の居間、名主の詰所などがあり、その前に竹矢来に囲まれた方六尺の白州跡などが残されている。

代官屋敷前の通りでは、古くから市が開かれ、農民の野良着や草鞋の補修、補強用にボロ布が売られたことからボロ市の名がついたものである。現在は毎年12月15日、16日と1月15日、16日にボロ市が開かれているが、ボロ布を商うような店は少ない。今に残る世田谷の風物詩である。(千葉大学工学部建築学科助教授)

—日本科学技術情報センター検索サービス情報—

日本シーリング工業会として、リクエストSDIサービスを受けています。
フルコピーは同センター各支所、支部へお申し込み下さい(有料)。

〔0001〕 A85151744 JICST COPYRIGHT

シリコンシーラントによる舗装目地の設計

Designing pavement joints for silicone sealants.
E009A(0362-0506)Highw Heavy Constr Vol.128,
No.4 PAGE. 71-73 '85

(J) (B2) (EN) (USA) (写図 3表 2)

過去10年来、低弾性率のシリコンが高速道路のシーラント材として使用され良い結果を収めている。この背景には、1)目地の変位に追従するための最適な目地の設計、2)特殊な耐候性、3)最適な施工法などがあつた。シーラント材の選定では、施工か所における変位へのシーラントの追従可能性に基づいて行われるべきであり、2~3の安全率をとるべきである。高速道路においては、最高の変位追従性をもつシリコンが高い安全率をもつことになり、6年以上の実績をもっている。

RC04010K, RC04030G (625.8, 625.82/. 84)

コンクリート舗装; 目地; 伸縮装置; シーラント; シリコンゴム; 高速道路; 弾性係数; 耐候性; ポリシロキサン; 構造設計

〔0001〕 J85111433 JICST COPYRIGHT

多硫化物及びシリコン製シーラントの屋外試験における力学的挙動

Mechanical behavior of polysulfide and silicone sealants in outdoor tests.

KOIKE M, TANAKA K(Tokyo Inst. Technology, Yokohama); TOMIITA T (Building Research Inst, Ministry of Construction); ODA S (Nitto Electric Industrial Co. Ltd.)

G566A (0385-3799) Rep Res Lab Eng Mater Tokyo Inst Technol NO.10 PAGE.159-168 '85

(J) (A1) (EN) (JPN) (写図 7表 1参 6)

多硫化物及びシリコンの2種のシーラントを充てんしたジョイントの力学的挙動を屋外試験により調べた。ジョイントの動き及びそれにより生ずるシーラントの応力を、季節ごとに晴天の3日間を選んで連続測定した。ジョイントの日変化、四季の気候の影響、シーラントの力学的性質について論じた。更にシーラントの応力の計算法について述べた。試験期間中の応力は、シーラントの粘弾性挙動を表す数学モデルに基づいて計算した。その妥当性を応力の計算値と測定値との比較により論じた。

YK02000Q, RA060300, RA06050K (668. 3: 620. 1, 691. 1, 691: ((69.02+.05+699.8)))

シーラント; 多硫化ゴム; シリコンゴム; 屋外試験; 暴露試験; 機械的性質; 目地; 応力測定; 粘弾性; 応力解析; 応力ひずみ特性; 圧縮応力; 引張応力; 数学モデル

〔0002〕 (5407132) JICST COPYRIGHT

道路舗装の低モジュラスシリコン目地シーラ材の現場での性状

Field performance of a low-modulus silicone highway joint sealant.

ZIMMER T R, CARPENTER S H, DARTER MI (ERES

Consultants Inc., I II.)

B663A Transp Res Rec NO.990 PAGE.31-37 '84

(J) (A1) (EN) (USA) (写図 5表 4参 4)

様々の気候舗装条件におけるDow-Corning888のシリコンの目地シーラ材の現場での性能研究によるとシーラ性状は6年以上良好である。ジョージア、ミシガンでも9年目の目地が良好に供用されている。アメリカの主要な4種の気候条件下における舗装シーラ材について検査し評価した。研究では舗装の供用性能に影響を与える要素も確認した。実用のシーラの施工方法、形状は最も影響する因子でかつ最も制御しやすい。検査によると、Dow-Corning888シリコンの道路舗装目地シーラ材は現場における設置方法の点で十分可能であり、合理的耐用年数を与えることが可能である。

RC04030G, YK02000Q (625.82/.84, 668.3: 620.1)

舗装道路; 目地; シーラント; シリコンゴム; 現場試験; 耐久性; 耐候性; 耐凍性; コネチカット; ジョージア; インジアナ; イリノイ; ニュー・メキシコ; ミネソタ; アイオワ; 南ダコタ; ミシガン

〔0003〕 A85171074

JICST COPYRIGHT

2成分製品での継目及び表面シーラ

Fugen- und Flächenabdichtungen mit Zwei-Komponenten-Produkten.

ENGELMANN H

D894A (0005-6634) Baugewerbe NO.4 PAGE.38-40, 42-43 '85

(J) (B2) (DE) (DEU) (写図10参 6)

コンクリート製排水管、排水こうの水漏れ防止のためのDIN規格、シーリング剤の性能試験、シーラ材方法、施工例等の記述。シーラ材にはエポキシ樹脂/タール、ポリウレタン/タール等の2成分シーリング剤を使用。好気性、けん気性排水での供試体テスト、シーリング、シーリング剤によるシーラ、排水管内及び侵食性排水こうでのシーラ作業の図、写真を示す。

RA06050K (691: ((69.02+.05+699.8)))

コンクリート管; シーラント; エポキシ樹脂; 排水みぞ; 目地; 性能試験

〔0004〕 A85171105

JICST COPYRIGHT

建築物の継目

Bewegungsfugen fm Hochbau.

BALKOWSKI F D

C368A (0011-4782) Dtsch Bauz NO.4 PAGE.481-483 '85

(J) (B2) (DE) (DEU) (写図 5表 3)

技術的構造の分野では、建築物はいろいろな異なった材料や部品を接合して構成され、大変な数の継目や合わせ目を包含。これらのいろいろな継目は、シーラ材で簡単にシーラ材できるものではなく、正確に作られたシーラ材を正しく使用することにより、正しく計画した継目だけが、長期間にわたる荷重やその他の要求に答えることが可能。

RB03010A (69.02)

目地; 建築物; 充てん材料

性質・用途	アミノキシ形			酢酸 1成分形	アルコール 1成分形	オキシム 1成分形
	1成分形	2成分形	3成分形			
低モジュラス (メタル・PCカー テンウォール用)	トスシール 10 ※1	トスシール 361 ※2				
一般用 (ガラス・一般建材用)				トスシール 371	トスシール 380	トスシール 381
中・高モジュラス (ガラス用)		トスシール 62		トスシール 17		
防カビ性 (バスタブ用)		トスシール 63		トスシール 73		トスシール 83
超透明 (ショーケース用)				トスシール 78		
難燃性 (防火区画内用)		24hトスシール 64				
流動性 (土木用)		トスシール 67				
マスチック型 (油性補修用)			トスシール 90			

※1 JIS A5758 SR-1-9030-A-N 認定品、許可番号第381142号 ※2 JIS A 5758「SR-2-9030-A-N」認定品、許可番号第381142号

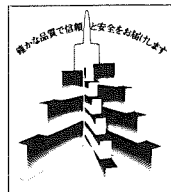
信頼のブランド

トスシール

各種用途に適した 製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシール。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関することなら、
まず、東芝シリコーンにご相談ください



東芝シリコーン 株式会社
 本社/〒106 東京都港区六本木6-2-31 ☎ (03) 479-3501
 支店/大阪・名古屋 ●営業所/札幌・仙台・金沢・広島・福岡

●本部事務局だより

新しい年を迎え、例年どおり1月23～24日西熱海ホテルで新年会を開催、今年は清水建設の松本洋一氏に「シーリング防水に於ける最近の技術動向」について、特別講演をお願いしました。

2月8～11日、管理士・技術管理士検定講習を生産性研修会館で開催、今年は122名の参加があり、管理士の受講受験は39名と昨年に比べ倍増しました。これは管理士に対する業界での認識高揚の反映と思われ、誠に嬉しいことと存じます。特に今回は女子第1号の参加があり、好成績で技術管理士を認定されました。また、合格率も管理士54%、技術管理士79%、合計では72%と近年にない好成績で終了しました。

事務局では合格者の証明書並びに認定証の作成に追われ、それに4月16日(東京)、4月23日(大阪)に開催する更新講習の準備が重なり、その上期末決算、総会準備など総会終了までは忙しい日が続きます。

事務局一同、仕事も手慣れて来ましたので、ソツのないようにこなしているつもりですが、ご不満、ご注文はドンドンお申し出下さい。

●北海道支部の動き

例年になく多かった積雪も日毎に融けはじめ、多彩であった冬期スポーツ行事も終わり、随所で鐘音が聞かれるようになった。

道内経済の基盤の一翼となる開発庁予算が僅かではあるが増額で決まる一方、民間設備投資動向は前年比で製造業はマイナス(19.6%)、非製造業はプラス(9.6%)というなか、シーリング業界がどのような動向を示すかは種々施策・活動に左右されるといっても過

言ではないと思われる。

前年春より市況の安定には各メーカー共必死の努力をしてきたが、周辺状況の低迷から進展は望めないまま低レベルでの推移を余儀なくされている。今後は商品の投げ場と言われていた北海道の地域性(経済性)から一日も早く脱皮し、自主的なたくましさをいかにして作り育てていくかが業界内の材・販・工共通のテーマである。着工シーズンを間近に控え工業会支部としても何らかの具体的施策の必要性を痛感しており、新年度事業計画の課題のひとつとして実施したいと考えている。

●仙台支部の動き

仙台市内のメインストリートである青葉通りのけやきの木々もやっと新芽が出つつあり、長い冬からの脱皮があちこちで見られる今日このごろです。仙台支部の行事も3月14日、最後の例会を開催し60年度を終えようとしています。60年度をふり返りますと前年度に比べ物件が減少し一段と市況が悪化しているのが現状で、明るい見通しが立たないのが各メーカー、各施工店の共通の見解ではないかと考えます。60年度期首に上げた東北シ協との協調・協和によるレベルアップ等の基本方針は十分な活動ができず一番の反省点だと思います。また会員は、60年度はコニシ(株)が入会し14社となりました。今後は更に、仙台に事務所を置いてはませんが販売活動を行なっているテイバ化工、カネボウ・エヌエスシー、日本添加剤工業ら各社の積極的参加を要望し、東北地区での市場の安定化等を協調・協和で推進したく呼びかけを強める予定です。種々の課題を多く残して61年度に入りますが、新役員とともに全員協力して活動いたしま

す。

●東京支部の動き

東京支部では、東シ協・七日会と市場懇談会を定期的に開催しています。材販工の三者が寄合ってシーリング業界の地位向上に役立てばと真剣な討議を行なっています。現在では殆んど普及している表示による販売もこの会合から生まれています。最近では標準色の名称統一及び缶径の統一に力を注いでおり徐々にその効果もあかりつつあります。

また、このほど行なわれた役員会で次期役員候補の開票と役割案が採決され4月8日の総会で審議されました。

役員と投票数は次の通り。

(株)エービーシー商会(11)、カネボウ・エヌエスシー(株)(19)、コニシ(株)(22)、サンスター技研(株)(24)、信越化学工業(株)(25)、世界長(株)(12)、セメダイン(株)(23)、東芝シリコン(株)(20)、トーレ・シリコン(株)(21)、日本添加剤工業(株)(21)、日立化成ポリマー(株)(15)、横浜ゴム(株)(25)

●名古屋支部の動き

60年度の名古屋支部の行事として、何か中味のある催物と言う事で11月15日に「シーリング材の適材適所」をテーマとしてシーリング講習会を開催、愛知県建築士会、愛知県建築事務所協会、東海建築材料協会、愛知県シーリング工事業協同組合の4団体及び本部技術委員会(講師派遣)の支援で行なわれた。参加人員約50名、特に日本シーリング工業会の適材適所表に人気が集まり、熱心な内容ある質問が時間一杯まで続き、好評であった。

新年度(昭和61年度)の活動は

1月24日、西熱海ゴルフ場で恒例の新年ゴルフ大会を開催しました。顧問の東工大・小池迪夫教授をはじめ総勢26名、薄ら寒さの残る初春の1日、元気よくグリーンでの腕比べが繰り広げられました。ちなみに優勝は新井淳一氏（新和商会）、2位山田泰昌氏（横浜ゴム）、3位広政誠氏（鐘淵化学）でした。



下記の通り。

2月4日：新年会を兼ねて第一回定例会議開催。①市況情報交換会。②5月までのスケジュールの検討。③支部役員改選スケジュール。④支部会員名簿の配布。⑤支部会員の移動。2月1日付で日本添加剤工業(株)名古屋支店取締役島村敬支店長が、大阪支店兼任西日本全域のマネージャーとしてご栄転。また、4月1日付で名古屋支部副支部長・横浜ゴム(株)名古屋支店和田課長・大阪支店へご栄転。名古屋支部から大物2名が大阪に流出され、支部一同ショックも大きいがお両名のご指導を財産に、更に充実した新年度となるよう頑張ろう！

●大阪支部の動き

○支部長交代 2月1日付で日本添加剤工業(株)長谷川潤氏が東京本社に栄転、名古屋支店の島村敬支店長が赴任された。このため大阪支部長に同氏が就任した。

○研修会開催 当支部主催によるシーリング材研修会を2月26日午後1時から大阪府立労働センターで開催した。研修の内容は次の通り。①JIS改正とJASS・シーリ

ング工事について（シーリング材適材適所）＝講師：笹谷茂生日シ工技術副委員長②シーリング材の説明 ○変成シリコンについて＝同：川久保文夫氏（鐘淵化学工業(株)）○ポリサルファイドについて＝同：渡辺清氏（東レチオコール(株)）。当日は前田澄志副支部長の司会で島村支部長の「市況の安定、技術の向上による業界の健全な発展をのぞみたい」との挨拶があり、時間内熱心に聴講され質疑応答も活発であった。

○有志ゴルフコンペ 長谷川前支部長送別ゴルフコンペを有志多数の参加で開催した。

○61年度日シ工大阪支部役員選挙について 61年度日シ工大阪支部の役員選出は3月14日に幹事会を開催し選挙を行なった。

●広島支部の動き

日に日に暖くなってまいりました。ここ広島も暖かい日が続きました。今年もサンサン広島キャンペーンを実施し内外の観光客を誘っていますが、景気の後退でいま一歩のようです。しかし、3月

から札幌便、4月から沖縄便が開通したので、観光会社はやっきになっています。これで活路が見い出せば良いのですが……。当支部は今年も中国シ協と合同で4月17～18日に総会を開きました。中国シ協の皆様とは以前より増して関係を深めて行きたいと思えます。技術研修会も開催の予定です。本部の技術委員のご協力をお願いいたします。

広島は春は素晴らしいですよ!! 機会があれば是非ご来広下さいませようお願いします、支部だよりと致します。

●福岡支部の動き

裏日本型の気候に包まれる福岡の冬は、どんよりとして暗く、九州とはいえ比較的厳しい冬であるが、これにも別れをつけて、明るい陽春の光がさしてきた。しかし、経済界には円高の強風が吹き荒れ、この影響に揺れる毎日で依然として暗雲がちこめている厳しい状況下にある。さて、その後の当支部の活動状況を次にあげる。特に目立った活動はないが、情報交換を充実し、親睦を深めている。

○情報交換会……10月7日、11月21日、12月23日、2月18日の4回開催。

○幹事会……11月5日：①シーリング管理士、技術管理士試験について②九シ協との懇親忘年会について。3月4日：①次期幹事選出法について②次総会について。

○合同幹事会、九シ協組との懇親忘年会……11月26日：①支部活動、会計収支報告②「シールエージ」、「九建日報」への年賀広告掲載の件③本部活動報告。

S R シール

- S70 1液変成シリコン系シーリング材
- S50 2液変成シリコン系シーリング材
- U73 1液ポリウレタン系シーリング材
- U31 2液ポリウレタン系シーリング材

PHOTOボンド

#100 #500 感光性接着剤

エッジシール

網入り板ガラス防錆ブチルテープ
(ガラスメーカー3社 全額連推奨品)

JIS表示工場 第581036号 (JIS・A・5758)

RISE **サンライズ** メイセイ株式会社

- | | | | |
|-------------|------------------------------------|-------|--------------|
| 本 社 工 場 | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号 | TELEX | 5374-743 |
| | 電話 (0722) 44-7500(代) | FAX | 0722-44-8183 |
| 静 岡 工 場 | 〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松24-16 | | |
| | 電話 (05377) 2-5700(代) | FAX | 05377-2-4772 |
| 関 東 営 業 所 | 〒221 横浜市神奈川区三枚町299番地5 | | |
| | 電話 (045) 383-4651(代) | FAX | 045-383-4869 |
| 熊 谷 営 業 所 | 〒360 埼玉県熊谷市宮町2丁目132番地(林ビル) | | |
| | 電話 (0485) 25-1822(代) | FAX | 0485-25-2491 |
| 名 古 屋 営 業 所 | 〒465 名古屋市名東区一社3丁目90番地(チサンビル202号) | | |
| | 電話 (052) 703-2061(代) | FAX | 052-704-1978 |
| 関 西 営 業 所 | 〒592 堺市浜寺石津町中1丁4番7号 | | |
| | 電話 (0722) 44-7500(代) | FAX | 0722-44-8183 |
| 広 島 営 業 所 | 〒732 広島市南区比治山町5番12号 | | |
| | 電話 (082) 263-4461(代) | FAX | 082-263-8195 |
| 九 州 営 業 所 | 〒812 福岡市博多区博多駅前4丁目26番11号(鐘芳ビル201号) | | |
| | 電話 (092) 472-2143(代) | FAX | 092-411-1076 |

2成分形シーリング材用混練器

自動反転式

250型

A型ミキスタ

真空脱泡ミキスタ

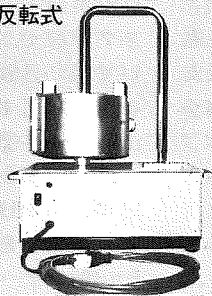
〈特 徴〉

羽根の型が改良され、山型となり混合時に材料より10mm下になるため、不完全混合がほとんどなく、混合時の空気の混入が減少した。また自動反転装置付で操作が簡略化し、メーカーの丸缶がそのまま使えるバンド式である。(標準型175φ：3ℓ缶、他はアタッチメントによりどの缶も使用可能です。)

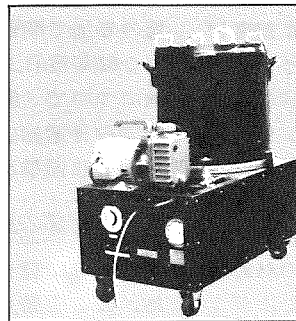
〈特 徴〉

シーリング材の混合時の空気抜が完全に出来、専用のフタ式タンクをかぶせるだけで、真空状態に出来る。30秒毎の反転装置が付いている為、混合不良がない。またメーカーの丸缶がそのまま使えるバンド式である。

A型ミキスタ自動反転式
¥ 115,000



250型
真空脱泡ミキスタ
¥ 370,000



シーリング業界の発展とともに歩む

ミキスタ工業株式会社

本 社 東京都中央区日本橋蛸殻町1-33-6
TEL 669-9471(代)

'84年版

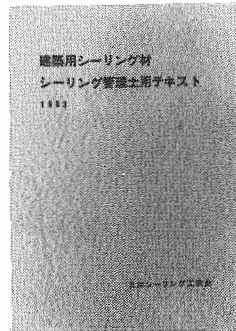
シーリング ハンドブック



'84年度版ができました。商品一覧にも新しい情報が加わり、またシーリング管理士、シーリング技術管理士の名簿も添付されています。業界で好評のうちに版を重ね、今回も紺色の表紙で1万部を用意しました。お申し込みはお早目に！

頒布価格 700円

建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1983



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を旨とした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 3,000円

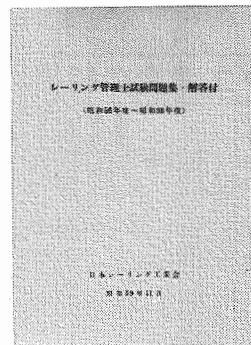
積算の仕方



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面によりからわかり易く順序だてて解説しています。

頒布価格1000円

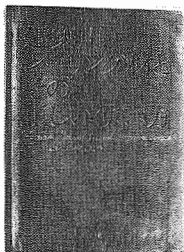
新シーリング管理士試験 問題集・解答付



新問題集として最近3年間(56~58年度)のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,500円

建築用シーリング材と その正しい使い方

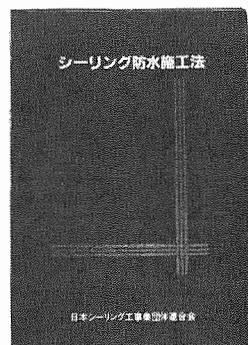


わが国建築用シーリング材の最高権威である故・狩野春一工学博士の監修による、シー

リング関係者必読の座右の書。執筆者は故・波多野一郎千葉大学教授、小池迪夫東京工業大学教授、加藤正守千葉大学助教授をはじめ、わが国シーリング材研究の第一人者および業界関係者多数。設計から材料、施工まで幅広い内容となっています。

頒布価格 4,800円
(会員頒布価格 4,300円)

シーリング防水施工法



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛り込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修一の構成。

日本シーリング工事
団体連合会発行
頒布価格 1,500円

日本シーリング工業会の概要

性格と組織

本会はわが国における建築用、土木用シーリング防水の健全な発展と振興を計ることを目的として、昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し、賛助会員は原材料メーカー及び取扱業者が加入しており、全国に7支部を有する全国的組織であります。

事業

- シーリング管理士、シーリング技術管理士の養成
- 日本シーリング工事業団体連合会と連繋、材料および工事に対する信頼の確保
- 技術資料の収集と情報の交換
- JIS, JASSへの協力
- 市場調査、需要開発に関する調査研究
- 機関誌「シーリング」(年1回発行)
- シーリングニュース(年3回発行)

日本シーリング工業会の組織

<委員会>

総務委員会
技術委員会
広報委員会
調査委員会
シーリング管理士
検定委員会

<分科会>

シリコーン分科会
変成シリコーン分科会
ポリサルファイド分科会
ポリウレタン分科会
アクリル・SBR分科会
ブチルゴム・油性分科会

<支部>

北海道支部 仙台支部 東京支部 名古屋支部
大阪支部 広島支部 福岡支部

シーリングニュース第27号

企画・発行：日本シーリング工業会広報委員会
東京都千代田区外神田2-2-17 〒101
共同ビル ☎03-255-2841~2
FAX 03(255)2183

制作協力・広告：新樹社

表紙写真：赤坂超高層ホテル

日本シーリング工業会会員

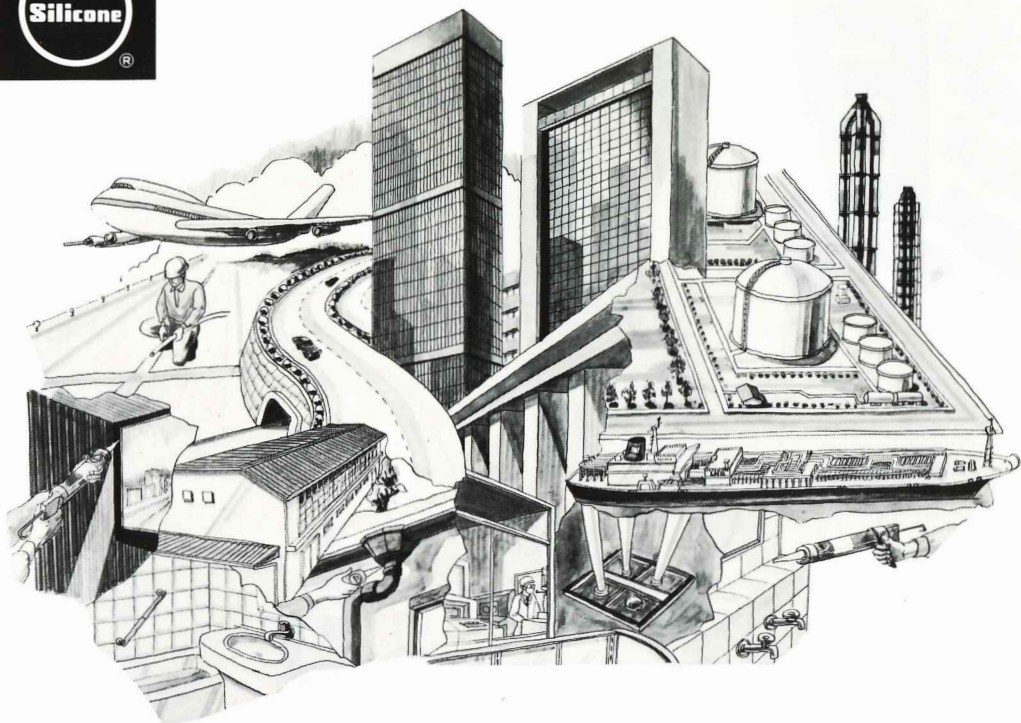
アサヒボンド工業(株)	トーレ・シリコーン(株)
(株)エービーシー商会	東レチオコール(株)
オート化学工業(株)	日興化学工業(株)
カネボウ・エヌエスシー(株)	日東電気工業(株)
関西パテ化工(株)	日東ポリマー工業(株)
コニシ(株)	(株)日本化学研究所
サンスター技研(株)	日本シーカ(株)
三洋工業(株)	日本タイルメント(株)
サンライズメイセイ(株)	日本添加剤工業(株)
シャープ化学工業(株)	日本フランシール(株)
昭石化工(株)	日本ポリウレタン工業(株)
信越化学工業(株)	(株)ノーベル樹脂化学
住友スリーエム(株)	バイエル合成シリコーン(株)
(株)スリーボン	(株)ハイケミカル
世界長(株)	服部商店
セメダイン(株)	早川ゴム(株)
大日化成(株)	日立化成ポリマー(株)
大和高分子工業(株)	保土谷建材工業(株)
武田薬品工業(株)	三井東圧化学(株)
テイパ化工(株)	三星産業(株)
(株)東亜応用化工	山内ゴム工業(株)
東芝シリコーン(株)	横浜ゴム(株)

賛助会員

旭化成工業(株)	大進商工(株)
(株)井上製作所大阪支店	タカビシ化学(株)
小野田建材(株)	(株)日本カーテンウォール工業会
化研マテリアル(株)	日本触媒化学工業(株)
鐘淵化学工業(株)	日本バックアップ工業(株)
(株)菅野製作所	野口興産(株)
光栄商事(株)	(株)野村事務所
(株)芝浦製作所機工事業部	フヨ一(株)
白石工業(株)	ミキスタ工業(株)
(株)新和商会	

(大阪支部賛助会員)

大阪御国商事(株)	(株)野村事務所
鐘工業(株)	フヨ一(株)
岸田資材工業(株)	(株)前田精市商店
(株)旭	栄三国金属工業(株)
三省物産(株)	(株)宮崎商店
白石工業(株)	モリシタ化学産業(株)
(株)ジャビコ	(株)山本製作所
竹原化学工業(株)	ヨコハマゴム工業品関西販売(株)



耐久性抜群

建築・土木用シリコン

- 1成分形 一般用 酢酸タイプ
KE42
- 1成分形 一般用 オキシムタイプ
KE45
- 1成分形 高透明 酢酸タイプ
KE420
- 1成分形 防カビ用 酢酸タイプ
KE4288
- 1成分形 防カビ用 オキシムタイプ
KE4588
- 1成分形 プラスチック用 アルコールタイプ
シーラント72

20余年の実績と 豊富な製品群

●何なりとご相談をお寄せください

- 2成分形 建築・土木用 アミノキシタイプ
シーラント70
- 2成分形 水平目地用 アミノキシタイプ
シーラント701
- 2成分形 耐火目地用 アミノキシタイプ
シーラント74
- 3成分形 油性補修用 アミノキシタイプ
シーラント79
- 1成分形 コーティング用 水性タイプ
信越シリコン
Mコート56
- 1成分形 コーティング用 溶液タイプ
信越シリコン
Sコート57
- 1成分形 ライニング用 オキシムタイプ
KE4573
- 2成分形 難燃・充填シール用(フォーム)
KE52A・B
- 2成分形 難燃・充填シール用(ゴム)
KE1219A・B

信越化学工業株式会社

〒100 東京都千代田区大手町2-6-1(朝日東海ビル)

シリコン事業本部
東京シーラント部

03-256-3651

〒101 東京都千代田区神田美倉町1番地(ブルミエKIビル)

大阪支店 〒530 大阪市北区小松原町2-4(大阪富国生命ビル)

(06) 315-3071(直通)

札幌営業所(011)221-6471

長野営業所(0262)28-9104

名古屋支店 〒450 名古屋市中村区名駅4-27-23(名古屋三井ビル東館)

(052)581-6511

仙台営業所(0222)64-2777

北関東営業所(0273)63-2731

福岡支店 〒812 福岡市博多区綱場町2-2(福岡第一ビル)

(092)291-8442

新潟営業所(0252)47-3321

広島営業所(082)248-3931

北陸営業所(0776)26-1551

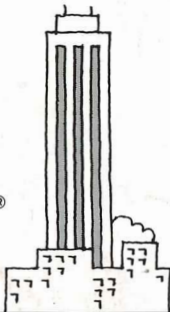
高松営業所(0878)22-3613

おらひりの

たとえば、ハマタイト。横浜ゴムのハイテクノロジーの顔です。○建築用弾性シーリング材・ハマタイトは、地震に強い（柔構造）の超高層ビルの建設に欠かせない存在です。建築物の外壁パネルやサッシ、ガラスの継ぎ目を使用し、地震だけでなく、温度変化によるパネルの伸縮やそりを調節し、風雨から建物の機密性を守っています。○昭和38年に、国産初の弾性シーリング材として登場した横浜ゴムのハマタイトは、以来、新宿の超高層ビルをはじめ、日本一の高さの池袋「サンシャイン60」など、カーテンウォール工法を採用した超高層ビルの建設に活躍する一方、中・低層ビルからプレハブ住宅に至るまで、さまざまな建築物に対応した製品シリーズを展開してきました。まさに、弾性シーリング材のバイオニアにふさわしく、あらゆる建築物に対して、適材適所で、お応えしているのです。

顔

○2成分シリコン（シリコン70）○2成分シリコン（スーパーII）○2成分ポリサルファイド（S0C0500）○2成分ポリウレタン（UH-30）○1成分シリコン（S0S-310）○1成分シリコン（スーパーワン）○1成分ポリウレタン（シールエース）——いすれの製品も、総合シーリング材メーカーとして幅広い分野で活躍する横浜ゴムの、まさにハイテクの顔となっています。



ハマタイト®

ニーズをかたちに

横浜ゴム株式会社ハマタイト事業部
 神奈川県平塚市中原上宿900 〒254 ☎0463(31)3002(代)